

かごしま

2017 5
SPRING

No.454

トラック情報

Kagoshima truck information



「クリーントラック」平成28年度「夢のあるトラック」絵画コンクール 6年生部門優秀賞 鹿児島市立原良小学校 徳重颯太さん

主な内容

巻頭

新入学児童に交通安全教材(定規)を贈呈

TOPICS

平成29年春の全国交通安全運動取り組み報告
第22回高齢者ふれあいトラック交通安全教室
第23回高齢者ふれあいトラック交通安全教室
平成29年度安全性評価事業(Gマーク)事前説明会

お知らせ掲示板

平成29年度第1回自動車運送事業者自動車無事故表彰のご案内
平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内 など

情報ボックス

平成29年度助成事業一覧
平成29年度「引越事業者優良認定制度」説明会のご案内 など

公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp

厳罰!

社会保険等未加入は 法令違反

即車両停止処分!



社会保険等未加入は 運輸支局への報告対象となります

かごしま トラック情報

2017 5
SPRING
No.454

CONTENTS

巻頭

新入学児童に交通安全教材(定規)を贈呈	2
---------------------	---

TOPICS

平成29年春の全国交通安全運動取り組み報告	4
第22回高齢者ふれあいトラック交通安全教室	5
第23回高齢者ふれあいトラック交通安全教室	
平成29年度安全性評価事業(Gマーク)事前説明会	6

お知らせ掲示板

平成29年度第1回自動車運送事業者自動車無事故表彰のご案内	7
平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内	8
平成29年度運行管理者等一般講習のご案内	10
職場意識改善助成金のご案内	12
陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策の推進～荷役5大災害の防止対策の徹底～	14
大阪府生活環境の保全等に関する条例(流入車規制)改正のお知らせ	16
平成29年度「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(新規・更新)」及び「特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」のご案内	18
霧島市道場口剣之宇都線大型車終日通行止めのお知らせ	19
事業報告書及び事業実績報告書の提出について	20
トラック運送事業における退職自衛官再就職のお知らせ	21

情報ボックス

平成29年度助成事業一覧	22
平成29年度「引越事業者優良認定制度」説明会のご案内	24
平成29年度交通労働災害防止担当管理者等研修会のご案内	26
平成29年度ドライバー等安全教育訓練促進助成制度のご案内	28
第35回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会のご案内	32
平成29年度中央近代化基金「燃料費対策特別融資」公募のご案内	35
平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金について	36
平成29年度中央近代化基金「補完融資」公募のご案内	38
平成29年度第1期近代化基金融資公募のご案内	39
平成29年度定時社員総会のご案内	
平成29年度中小企業大学校講座受講促進助成制度のご案内	40
新作貸出DVDのご案内	41
入退会紹介	

適正化だより

平成29年度3月 巡回指導結果	42
-----------------	----

Gマークだより

	43
--	----

支部・部会だより

支部・部会開催状況	44
-----------	----

資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	46
鹿児島県内における交通事故の発生状況	47
軽油価格調査報告	48

協会の動き(平成29年4月)	49
----------------	----

お知らせカレンダー(平成29年5月)	50
--------------------	----

鹿児島県トラック協会年間行事予定表	51
-------------------	----

陸災防情報

第32回フォークリフト運転競技鹿児島県大会のご案内	52
平成29年度通常総会のご案内	54
鹿児島県内における労働災害の発生状況(3月末現在)	55

コミュニティ広場	56
----------	----

新入学児童に交通安全教材(定規)を贈呈

県ト協では、毎年県内の新入学1年生に交通安全教材(定規)を贈呈しておりますが、3月27日(月)鹿児島県教育庁を訪問し、中村利秋会長から古川仲二教育長へ交通安全標識入り定規16,000枚の目録を贈呈しました。また、鳥部敏雄副会長から鹿児島市教育委員会へ、各支部役員から県内の各市町村教育委員会へ贈呈しました。



鹿児島県



鹿児島市



日置市



いちき串木野市



枕崎市



指宿市



南さつま市



南九州市



阿久根市



出水市



薩摩川内市



長島町



霧島市



始良市



鹿屋市



垂水市



曾於市



志布志市



東串良町



錦江町



南大隅町



肝付町



屋久島町



神村学園

市報しぶし 4月号にも掲載されました！

新入学児童の交通安全を祈って

鹿児島県トラック協会から市内の新入学児童 309 人に交通安全用のイラストが入った定規が送られました。
3月15日、同協会理事で大隅北支店長の藤 道吉さんと市内の支部役員の中谷さんが教育委員会を訪れました。同協会は、道路を利用して事業を行うことから、交通安全対策に熱心に取り組み、子どもたちの交通安全のため、交通安全教材を市内の新入学児童に贈るこの活動は、昭和62年から行われています。



定規の実物写真（表）



定規の実物写真（裏）

～新入学児童への交通安全教材贈呈に対するお礼（ご紹介）～

県内の新入学1年生への交通安全教材の贈呈に対し、始良市教育委員会、霧島市教育委員会、南種子町教育委員会からお礼の手紙が届きましたので、ご紹介いたします。



平成29年春の全国交通安全運動取り組み報告

● 「交通安全運動実施中」横断幕各支部で掲示

● 春の全国交通安全運動出発式（鹿屋市）

日時：平成29年4月4日（火）

場所：鹿屋市



大隅北支部

● 平成29年「春の全国交通安全運動」街頭パトロール出発式

日時：平成29年4月5日（水）

場所：警察本部南側大型駐車場



鹿児島南支部



● 平成29年春の全国交通安全運動出発式（日置市）

日時：平成29年4月6日（木）

場所：日置市役所本庁舎中庭



● 「春の全国交通安全運動」に伴うキャンペーン

日時：平成29年4月6日（木）

場所：九州縦貫自動車道上り桜島S A



● 第22回高齢者ふれあいトラック交通安全教室

日時：平成29年4月10日（月）

場所：鹿児島県自動車学校



● 第23回高齢者ふれあいトラック交通安全教室

日時：平成29年4月11日（火）

場所：鹿屋自動車学校



第22回高齢者ふれあいトラック 交通安全教室

月日 平成29年4月10日(月)

場所 鹿児島県自動車学校

■目的

鹿児島県内では、毎年、交通死亡事故死者数の半数以上を65歳以上の高齢者が占めていることから、高齢者の交通事故防止を図ること

■参加者

約50名

■トラック交通安全教室内容

- 開会式
 - ・県ト協労働・安全・環境対策委員長あいさつ
 - ・始良警察署交通課長あいさつ
- 実技(JAF)
 - ・大型トラックの視界等について
- 参加者の感想発表
 - ・高齢者代表1名
- 交通安全グッズの贈呈
(県ト協霧島支部幹事から高齢者代表へ)



第23回高齢者ふれあいトラック 交通安全教室

月日 平成29年4月11日(火)

場所 鹿屋自動車学校

■目的

鹿児島県内では、毎年、交通死亡事故死者数の半数以上を65歳以上の高齢者が占めていることから、高齢者の交通事故防止を図ること

■参加者

約60名

■トラック交通安全教室内容

- 開会式
 - ・県ト協会長あいさつ
 - ・鹿屋警察署長あいさつ
- 実技(JAF)
 - ・大型トラックの視界等について
- 参加者の感想発表
 - ・高齢者代表1名
- 交通安全グッズの贈呈
(県ト協大隅南支部長から高齢者代表へ)



平成29年度安全性評価事業(Gマーク)事前説明会

鹿児島地区（鹿児島県トラック研修センター）

月 日 平成 29 年 4 月 18 日（火） 出席者 41 社 54 名

講 師 （公社）全日本トラック協会 適正化事業部 廣瀬課長

大隅地区（大隅地区研修センター）

月 日 平成 29 年 4 月 26 日（水） 出席者 29 社 36 名

北薩地区（北薩地区研修センター）

月 日 平成 29 年 4 月 27 日（木） 出席者 15 社 18 名

■ 内 容

安全性評価事業の申請方法・評価項目・各項目の判断基準等について

■ G マーク申請受付期間

平成 29 年 7 月 1 日（土）～ 14 日（金）（土・日曜日は除く）

受付期間終了日を含む最後の 3 日間は、特に受付が集中し混雑等が予想されますので、可能な限り早めの申請をお願いします。

受講者の声

- ・ G マークを取得することで自社の安全性を荷主等にアピールしたいと思った。
- ・ 更なる社員教育の充実、安全性に対する意識向上を図りたい。
- ・ 交通事故防止のため。
- ・ 非常に分かりやすかったです。分からないことがあれば、細かく説明してくれました。



平成29年度第1回自動車運送事業者 自動車無事故表彰のご案内

九州運輸局では、九州運輸局の管轄する自動車運送事業者の自動車無事故を達成させることにより、その保安の確立を期することを目的に標記表彰を行っています。

下記基準に適合される事業所は、必要書類を作成の上、5月16日（火）までに県ト協までご提出ください。

1. 表彰基準

表彰所定期間中にその責任に属する自動車事故がなく、かつ運輸業務の成績が優良である者

*自動車事故とは、自動車事故報告規則第2条に該当する事故及びその発生が社会に及ぼす影響が大きいと認められる事故等をいう。

2. 表彰所定期間（無事故表彰期間）

事業用自動車（被けん引自動車を除く）数の区分に応じ次に定める期間とする。

事業用自動車数	期 間
7両以下	5年
8両～10両	4年
11両～20両	3年
21両～40両	2年
41両～80両	1年6ヶ月
81両～160両	1年
161両～300両	9ヶ月
301両～600両	6ヶ月
601両～2,000両	3ヶ月
2,001両以上	2ヶ月

3. 表彰所定期間の始期

- (1) 営業開始の日
- (2) 自動車事故を起こした場合は、その事故発生日の翌日
- (3) 表彰を受けた場合は、その表彰期間終了日の翌日
- (4) 表彰を取り消された場合は、その取り消しの日から1年後の日
- (5) 隠蔽された欠格事項が発見された場合は、その事実が運輸局長によって確認された日から1年後の日
- (6) 関係法令違反に伴い行政処分を受けた場合は、その処分の日の翌日。ただし、事業の停止又は事業用自動車の使用停止の行政処分を受けた場合は、その停止期間の終了日の翌日

*表彰に際しては

- (1) 別添報告書様式を「A判」サイズで報告する。
- (2) 様式は別添様式「様式1：自動車無事故報告書」「様式2：最近における運輸業務等の実績」「様式3：重大事故、軽微事故調査」「運行管理者、整備管理者の講習及び研修の受講を証する書面の写し並びに運行管理規程、整備管理規程の写し」の他、運輸局が求める関係書類を3部ご提出ください。

※ 上記書類はNet-KTA会員ネットワークでダウンロードいただくか、県ト協までお問合せください。

【お問合せ及び提出先】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課 TEL:099-261-1167

平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内

平成29年度運行管理者等基礎講習が下記の通り開催されます。

※運行管理者試験を受験する方は、本講習の申込とは別に（公財）運行管理者試験センターへの受験の申請手続きが必要になります。

平成27年度より、基礎講習修了証に「旅客」、「貨物」を明示するようになりましたので、予約の際は、業種に間違いのないようお願いします。運行管理者試験の受験資格も、旅客・貨物の区分に応じた基礎講習を修了していることが必要ですのでご注意ください。

実施機関：自動車事故対策機構

1. 開催日時及び場所

開催日	会場	所在地
6月14日(水)～16日(金)	鹿児島県市町村自治会館 4階大ホール	鹿児島市鴨池新町 7-4

講習時間

1日目 10:00～17:00	2日目 10:00～17:00	3日目 10:00～16:00
-----------------	-----------------	-----------------

※受付時間（初日）午前9時から9時40分

（注）講習を修了するためには、3日間全ての出席が必要です。

2. 申込み方法

①インターネット予約（申込みは平成29年4月10日（月）から開始）

NASVA ホームページ「<http://www.nasva.go.jp/>」から「講習の予約はこちらから」へお進みください。申込み後は、必ず「講習予約確認書」を印刷し、講習初日の受付時に提出してください。

②インターネット以外の手続き（申込みは平成29年5月15日（月）から定員に達するまで）

鹿児島支所までご連絡(099-225-0782)ください。「基礎講習受講予約申込書」をFAXします。必要事項を記入し、郵送(切手を添付した返信用封筒を添えて)にてお申込みください。後日「講習予約確認書」が返送されてきますので、講習初日の受付時に提出してください。

なお、システムの仕様により、インターネット予約優先となりますので、ご了承ください。

注：申込は先着順で受け付けており、定員になり次第、申込みをお断りさせていただきますので、予めご了承ください。締め切り：平成29年6月7日（水）

3. 携行品

- (1) 「講習予約確認書」
- (2) 受講料 8,700 円（税込）（※初日の受付時に現金で徴収します。）
- (3) 写真 1 枚 縦 3.0cm × 横 2.4cm（既に手帳の交付を受けている方は必要ありません）
- (4) 運行管理者等指導講習手帳（既に手帳の交付を受けている方）
- (5) 筆記用具等

4. 講習修了証書等の交付

3日間の基礎講習を全て受講し、試問の結果が一定基準に達した方に、運行管理者等指導講習手帳（講習修了の証明）と、修了証書を交付します。

5. その他

- (1) ご来場の際には、公共交通機関のご利用をお願いします。自家用自動車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。（県庁には駐車できません。）

実施機関：みゆき学園

1. 開催日時及び場所

開催日	会場	所在地	定員
6月5日(月)～7日(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名

6月21日(水)～23日(金)	鹿ト協大隅地区研修センター	曾於郡大崎町永吉 5080	40名
7月12日(水)～14日(金)	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名
11月6日(月)～8日(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
1月17日(水)～19日(金)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名

講習時間

1日目 10:00～17:00	2日目 10:00～15:00(旅客) 13:00～17:00(貨物)	3日目 10:00～17:00
-----------------	-------------------------------------	-----------------

※受付時間 (初日) 午前9時30分～

(注) 講習を修了するためには、3日間全ての出席が必要です。

(注) 大隅地区研修センター開催分は、鹿児島県トラック協会会員のみ受講対象になります。

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」から「運行管理者等指導講習」へお進みください。受講申込書をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上、FAXまたは郵送で(株)みゆき学園交通安全教育センターまでお申込みください。ご送付いただいた受講申込書に「受講受付印」を押印しFAXで返信します。講習実施日の1週間前までに必着をお願いします。

3. 携行品

- (1) 本人確認書類 (運転免許証等)
- (2) 受講料 8,700円 (税込) (※初日の受付時に現金で徴収いたします。)
- (3) 写真1枚 縦3.0cm×横2.4cm (既に手帳の交付を受けている方は必要ありません)
- (4) 運行管理者等指導講習手帳 (既に手帳の交付を受けている方)
- (5) 筆記用具等

4. 受講時のご注意

- (1) 受講当日は開始時間に遅れないようにお越しください。遅刻された場合、受講が出来ませんのであらかじめご了承ください。
- (2) お申込み後に受講者の変更又はキャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。
- (3) 駐車場に限りがありますので、できるだけ乗合せてお越しください。
- (4) 全てのカリキュラムを受講された方に対し、修了証交付します。一部欠席等がありますと修了証の発行はできず、料金の返金もできませんのであらかじめご了承ください。

実施機関：おんが自動車学校

1. 開催日時及び場所

開催日	会場	所在地
7月16日(日)～7月18日(火)	鹿児島県市町村自治会館4階大ホール	鹿児島市鴨池新町7-4

※受付時間 (初日) 午前9時00分～

(注) 講習を修了するためには、3日間全ての出席が必要です。

2. 申込み方法

おんが自動車学校ホームページ「http://www.sunsunschool.co.jp/company/schedule_2.html」から「運行管理者講習ご予約フォーム」へお進みください。また、FAXでのお申込みも受付しておりますので、申込用紙をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上FAX(093-293-2427)してください。

なお、ネット予約の方を優先させていただきますので、ご了承願います。

【問合せ先及び申込書送付先】

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒892-0838
鹿児島市新屋敷町16-401公社ビル420号
電話:099-225-0782
FAX:099-225-0783

株式会社
みゆき学園 交通安全教育センター
〒885-0004 都城市都北町7333
電話:0986-38-1001
FAX:0986-38-0908

株式会社 おんが自動車学校
〒811-4303
福岡県遠賀郡遠賀町今古賀81-5
電話:093-293-2359
FAX:093-293-2427

平成29年度運行管理者等一般講習のご案内

※講習の対象者

- (1) 運行管理者に選任されている方のうち、平成28年度に受講していない運行管理者の方
- (2) 初めて選任届出をした運行管理者の方
- (3) 死者又は重傷者を生じた事故（自動車事故報告規則第2条第3号に掲げる事故）を起こした営業所
又は、輸送の安全確保違反をして行政処分を受けた営業所の運行管理者の方
- (4) 運行管理者の補助者及びその他受講を希望される方

実施機関：自動車事故対策機構

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	申込受付日
7月21日(金)	貨物	奄美観光ホテル 奄美市名瀬港町 2-10	インターネット：6月1日 郵送：6月1日
9月13日(水)	貨物	鹿屋市中央公民館 鹿屋市北田町 11103	インターネット：6月1日 郵送：8月1日
9月28日(木)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：6月1日 郵送：8月15日
10月18日(水)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：6月1日 郵送：9月1日
10月20日(金)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：6月1日 郵送：9月1日

※平成27年1月より「貨物」、「旅客」のいずれの講習を受講したか、講習手帳への区分を示すこととなりました。つきましては、「貨物」の方は必ず上記日程で受講されますようお願いいたします。

- 【受付時間】 奄美・鹿屋地区 8:30～9:20 鹿児島地区 9:00～9:40
 【講習時間】 奄美・鹿屋地区 9:20～15:30 鹿児島地区 9:50～16:00

2. 申込み方法（インターネットによる予約が必要です。）

- ・インターネットの予約申込を優先いたします。
- ・インターネット環境のない方は、自動車事故対策機構鹿児島支所までご連絡ください。申込書を送付しますので、必要事項ご記入の上、受付期間内に郵送（返信用封筒を添えて）にてお申込みください。

【ナスバのホームページアドレス <http://www.nasva.go.jp>】

※先着順に受付しますので、お早めにお申込みください。

3. 申込み受付期間（期間内でも定員になり次第、締切ります。）

上記、申込受付日をご確認ください。締め切りは開催日の1週間前。

4. 講習の手数料

1名 3,100円（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者の方は、全額助成

5. 当日お持ちいただくもの

- (1) 予約確認書（ネット予約の方）
- (2) 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）

実施機関：みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	所在地	定員
6月19日(月)	全業態	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名

7月2日(日)	全業態	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名
7月8日(土)	※貨物	鹿ト協大隅地区研修センター	曾於郡大崎町永吉 5080	40名
10月2日(月)	全業態	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名
10月16日(月)	全業態	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
11月1日(水)	全業態	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
11月19日(日)	全業態	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名

※全業態とは、旅客（バス・タクシー）、貨物（トラック）のことです。

※7月8日(土)開催分は、鹿児島県トラック協会会員のみ受講対象になります。

【受付時間】 9:00 ～ 【講習時間】 10:00 ～ 16:00

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」から「運行管理者等指導講習」へお進みください。受講申込書をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上、FAX または郵送で(株)みゆき学園交通安全教育センターまでお申込みください。ご送付いただいた受講申込書に「受講受付印」を押印しFAXで返信します。講習実施日の1週間前までに必着でお願いします。

3. 講習の手数料

1名 **3,100円**（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者は、全額助成

4. 当日お持ちいただくもの

- (1) 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）
- (2) 本人確認書類（運転免許証等）

実施機関：おんが自動車学校

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	所在地
1月20日(土)	貨物	鹿児島県トラック研修センター	鹿児島市谷山港 2-4-15

【受付時間】 9:00 ～

2. 申込み方法

おんが自動車学校ホームページ「<http://www.sunschool.co.jp/>」から「運行管理者講習ご予約フォーム」へお進みください。また、FAXでのお申込みも受付していますので、申込用紙をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上FAX（093-293-2427）してください。

なお、ネット予約の方を優先させていただきますので、ご了承願います。

3. 講習の手数料

1名 **3,100円**（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者は、全額助成

4. 当日お持ちいただくもの

- (1) 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）
- (2) 本人確認書類（運転免許証等）

【問合せ先及び申込書送付先】

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒892-0838
鹿児島市新屋敷町16-401公社ビル420号
電話:099-225-0782
FAX:099-225-0783

株式会社
みゆき学園 交通安全教育センター
〒885-0004 都城市都北町7333
電話:0986-38-1001
FAX:0986-38-0908

株式会社 おんが自動車学校
〒811-4303
福岡県遠賀郡遠賀町今古賀81-5
電話:093-293-2359
FAX:093-293-2427

職場意識改善助成金のご案内

現在、厚生労働省では、職場意識改善に係る計画を作成し、この計画に基づく措置を効果的に実施した中小企業の事業主を助成する制度を実施しています。

働く方の健康確保とワーク・バランスを実現するため、平成29年度は新たに「勤務間インターバル導入コース」が新設されましたので、ご活用ください。

職場意識改善助成金 勤務間インターバル導入コース(新設)のご案内

勤務間インターバルの導入に職場意識改善助成金をご活用ください!

職場意識改善助成金に「勤務間インターバル導入コース」が新設され、平成29年度の事業について申請を受け付けます(事業実施承認は平成29年4月以降となります)。

働く方の健康確保とワーク・ライフ・バランスを実現するために、職場意識改善助成金(勤務間インターバル導入コース)を活用して、「勤務間インターバル」を導入しましょう。

*「勤務間インターバル」とは、勤務終了後、次の勤務までに一定時間以上の「休息期間」を設けることで、働く方の生活時間や睡眠時間を確保するものであり、健康の確保や過重労働の防止にも資するものです。

対象事業主

労働者災害補償保険の適用事業主であり、下表のAまたはBのいずれかに該当する事業主

業種	A, 資本または出資額	B, 常時使用する労働者
小売業(飲食店を含む)	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他の業種	3億円以下	300人以下

* その他の要件等については、都道府県労働局雇用環境・均等部または雇用環境・均等室にご確認ください。

支給額

成果目標を達成した場合に、支給対象となる取組に要した経費の一部を支給します。

補助率と上限額については、「新規導入」に該当するものがある場合は表1により、「適用範囲の拡大」又は「時間延長」のみの場合は表2により、最も短い休息時間数(※)に応じたものとなります。

休息時間数(※)	(表1) 新規導入に該当するものがある場合		(表2) 適用範囲の拡大・時間延長のみの場合	
	補助率	1企業当たりの上限額	補助率	1企業当たりの上限額
9時間以上 11時間未満	3/4	40万円	3/4	20万円
11時間以上	3/4	50万円	3/4	25万円

※ 事業実施計画において指定した事業場に導入する勤務間インターバルの休息時間数のうち、最も短いものを指します。

成果目標

事業主が事業実施計画において指定したすべての事業場において、休息時間数が9時間以上の勤務間インターバルを導入すること。

● 新規導入

勤務間インターバルを導入していない事業場において、新規に所属労働者の半数を超える労働者を対象とする勤務間インターバルを導入すること

● 適用範囲の拡大

既に休息時間数が9時間以上の勤務間インターバルを導入している事業場であって勤務間インターバルの対象労働者が所属労働者の半数以下であるものについて、対象労働者の範囲を拡大し、所属労働者の半数を超える労働者を対象とすること

● 時間延長

既に休息時間数が9時間未満の勤務間インターバルを導入している事業場において、所属労働者の半数を超える労働者を対象として、休息時間数を2時間以上延長して9時間以上とすること

支給対象となる取組

いずれか1つ以上実施してください。

(注)事業実施承認前の取組は支給対象外となります

- 就業規則・労使協定等の作成・変更
- 労務管理担当者に対する研修
- 労働者に対する研修、周知・啓発
- 外部専門家によるコンサルティング
- 労務管理用ソフトウェア・機器の導入・更新
- 勤務間インターバル導入のための機器等の導入・更新

裏面で導入事例を紹介

導入事例 1 労務管理用機器、労務管理用ソフトウェア導入例

繁忙期に深夜まで残業することがある
また、始・終業時刻は従業員が台帳に手書きで
記録していたため、管理上のミスが多い

従業員の健康確保のため、
勤務間インターバルを導入することとし、
正確な労働時間管理が不可欠に!

ICカード及び管理・集計ソフトを導入

始・終業時刻を正確に管理するとともに、
インターバルを考慮した翌出勤時間が
本人及び上司にメール送信されるシステムを整備

導入前

従業員が始・終業時刻を
台帳に手書きしていた



導入後

ICカードにより始・終業の時刻を正確
に管理するとともに、インターバルを
考慮した翌出勤時刻が本人及び上司
にメール送信されるシステムを整備



導入事例 2 外部専門家によるコンサルティング導入例

長時間労働の現状を踏まえ、労使委員会で、非効率な
業務の改善を行うとともに、従業員の健康確保のため、
勤務間インターバルを導入することが提言された

業務体制等の現状の把握、問題点・原因の分析、
対策の検討、勤務間インターバル導入等のため
外部専門家を活用!

外部専門家にコンサルティングを依頼

業務内容を抜本的に見直すことにより、
休憩時間を確保できる体制を整備

導入後

外部専門家にコンサルティングを依頼し、業務
内容を抜本的に見直すことにより、休憩時間を
確保できる体制を整備



申請書受付期間

平成29年12月15日(金)まで

※ 平成29年4月以降に事業実施承認を行います。
事業実施承認がなされる前に行った事業(契約行
為を含みます)については、支給対象とはなりません
のでご注意ください。なお、職場意識改善助成金
は国の予算額に制約されるため、12月15日以前に
受付を締め切る場合があります。

申請にあたっての注意

- この助成金は「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」の対象のため、厳格な運用が求められる制度です。
- 偽りその他の不正行為により事業実施承認を受けた場合は、その承認の一部または全部を取り消すことがあります。
- 偽りその他の不正行為により助成金の支給を受けた場合は、助成金の返還を求めることがあります。また、5年以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられることがあります。

お問い合わせ先(申請窓口)



都道府県労働局雇用環境・均等部 または 雇用環境・均等室

詳細はこちら
からもご確認
いただけます。



(H29.2)

陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策の推進 ～荷役5大災害の防止対策の徹底～

陸運業における労働災害の約7割が荷役作業時に発生しており、特に荷役作業における死亡災害の約8割を占める荷役5大災害（①墜落・転落、②荷崩れ、③フォークリフト使用時の事故、④無人暴走、⑤後退時の事故）を防止するためのチェックリストを厚生労働省が作成しました。

このチェックリストは、「陸運事業者用」と「荷主・配送先・元請事業者等用」の2つ作成されていますので、下記のパンフレットとともにチェックリストを活用し各職場の自主的な点検を進めるよう、お願いします。

厚生労働省ホームページ(チェックリストダウンロード先)

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 労働基準 > 安全・衛生 > 陸上貨物運送事業における荷役災害等を防止するための留意事項

労働安全衛生総合研究所ホームページ(パンフレットダウンロード先)

ホーム > 刊行物・報告書等 > 報告書・リーフレット等 > 陸上貨物運送事業における荷役災害等を防止するための留意事項

荷役5大災害防止対策チェックリスト

別紙		荷役5大災害防止対策チェックリスト	
		(陸運事業者用)	
チェック欄記入方法 ○：実施している △：一部実施している ×：実施していない ー：該当なし			
災害の種類	チェック項目	チェック (○、△、 ×の記入)	改善方針等 (問題点とそれに対する改善方針、実施時期等を具体的に明記してください)
共通事項	保護帽の着用	最大積載量が5トン以上のトラックの荷役作業においては必ず保護帽を着用させていますか。 上記以外の場合の荷役作業においても保護帽を着用させていますか。	
	耐滑性のある靴の着用	雨天時等滑りやすい状態で作業を行う場合には、耐滑性のある靴(Fマーク)を使用させていますか。	
墜落・転落災害	作業計画の作成等	作業計画、作業手順書を作成し、複数の作業員で荷役作業を行う場合は、作業指揮者を配置していますか。	
	作業床等の使用	荷台の上での作業については、あおりに取り付ける簡易作業床や移動式プラットフォーム等を使用するなどし、荷台のあおりに乗っての作業を避けさせていますか。	
	昇降設備の使用	荷台への昇降設備を用意し、最大積載量が5t以上のトラックの荷台への昇降は、昇降設備を使用させていますか。 最大積載量が5t未満のトラックの荷台への昇降についても、昇降設備(踏み台等の簡易なものでもよい。)を使用させていますか。	
荷や荷台よりの作業	荷や荷台の上で作業を行う場合は、荷台端付近で背を荷台外側に向けないようにし、後ずさりさせないようにしていますか。不安定な荷の上では移動させないようにしていますか(一度地面に降りて移動すること。)		

	安全帯の使用	安全帯を取り付ける設備がある場合は、安全帯を使用させていますか。		
荷崩れ	作業計画の作成等	作業計画、作業手順書を作成し、複数の作業員で荷役作業を行う場合は、作業指揮者を配置していますか。		
	適切な荷付けの実施	積付けの際、積みおろしを行う労働者が安全に積みおろしができるよう配慮した積付けを行い、適切な固定・固縛を行わせていますか。		
	走行中の荷への配慮	荷崩れに繋がりがりやすい荷（急制動、急発進、急旋回等）をさせないようにしていますか。トラックで輸送中、適宜停車時に積荷の固定・固縛方法を点検させていますか。		
	荷下ろし時の配慮	ロープ解きの作業、シートおろしの作業、荷台のあおりやウイングを動かす場合、荷室扉を開ける場合は、荷台上の荷の落下の危険がないことを確認した後に行わせていますか。		
	教育の実施	荷の固定・固縛方法に係る教育を実施していますか。		
フォークリフト使用時	作業計画の作成等	作業計画、作業手順書を作成し、複数の作業員で荷役作業を行う場合は、作業指揮者を配置していますか。		
	適切な資格者による運転	フォークリフトの運転は、最大荷重に合った資格を有している労働者に行わせていますか。 フォークリフトの操作に慣れていない場合は、一定期間は指導者の指導の下で作業を行わせていますか。		
	用途外使用の禁止	フォークリフトの用途外使用（人の昇降等）、運転席からの身の乗り出し等の危険な行為をさせないようにしていますか。		
	安全な運転	停止、急旋回を行わせないこと。バック走行時には、後方（進行方向）確認を徹底させていますか。		
	走行場所の区分	自社の施設内においては、フォークリフトの走行場所と歩行通路を区分していますか。		

無人暴走	作業手順の作成	トラックの停車、ドライバーの降車、トラック内での時機について、作業手順を定めていますか。		
	進歩防止措置の実施	降車時には必ず進歩防止措置（①パーキングブレーキ②エンジン停止③ギアロック④制動の4点セット）を実施させていますか。		
	進歩時の措置	万一、トラックが動き出したときは、止めようとして、運転席に乗り込もうとすることは厳禁とし、周囲への警告を喚起させるようにしていますか。		
	降車・連結時の配慮	降車・連結した坂道（わずかな傾斜も含む）では、原則として停車させないようにしていますか。		
	トラック後退時	トラックの後方の状況が十分確認できない場合は、トラックを後退させないようにしていますか。		

トラック後退時	後退誘導による後退時の配慮	後退誘導担当者がある場合、誘導担当者が目視できる範囲で行い、声や笛などの音声のみで後退の可否を判断させないですか。		
	後退警告音	原則として、後退警告音の音量は下げないようにして、むを降す下げる場合は、バックモニター等その他の安全対策を講ずるようになっていますか。		
	誘導員の配置	自社の施設内においては、誘導員を配置し、トラックを誘導させていますか。		
	走行場所の区分	自社の施設内においては、トラックの走行場所と歩行通路を区分していますか。		

※ 上記の事項のほか、荷役作業時に陸運事業者が実施すべき総合的な実施事項が、「<http://www.mhlw.go.jp/new/info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/d/131017.pdf>」に基づき一層の取組をお願いします。詳しくは、以下HPを参照されるか、最寄りの

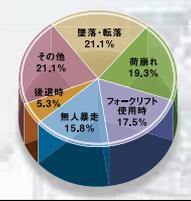
陸上貨物運送事業における

重大な労働災害を防ぐためには

荷役作業時の死亡災害にみる災害パターン別の主な原因と対策

労働災害は長期的には減少傾向にありますが、陸上貨物運送事業における労働災害は引き続き多く発生しています。従業員が安全に、そして安心して仕事を行うためには、運送事業者と荷主企業が協力し、徹底して労働災害防止に取り組む必要があります。

本冊子では、陸上貨物運送事業における労働災害について、平成25年に死亡災害に至った実際の事例を紹介するとともに、災害パターン別の労働災害防止対策について紹介していきます。



平成25年に発生した陸上貨物運送事業の荷役作業時の死亡災害（労働安全衛生総合研究所の調べによる分析結果）

パンフレット

「陸上貨物運送事業における重大な労働災害を防ぐためには」

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署
独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

大阪府生活環境の保全等に関する条例 (流入車規制)改正のお知らせ

大阪府では、平成21年1月から「大阪府生活環境の保全等に関する条例」に基づき流入車規制を導入しています。

流入車規制の導入により、非適合車流入の大幅減少、大気環境の改善など大きな効果が得られました。そのため、これまで事業者に課してきた義務のうち、目的を達成したものについて終了若しくは緩和するため、下記のとおり条例が改正されましたのでお知らせします。



非適合車ゼロ宣言!!

～乗らない、頼まない、見逃さない～

非適合車の流入根絶に向け流入車規制を推進します！

大阪府では、「大阪府生活環境の保全等に関する条例」に基づき、自動車 NOx・PM 法の排ガス基準を満たさないトラック・バス等(*1)を対象として、府内の対策地域(府内37市町)(*2)での発着を規制しています。

より効果的かつ効率的な流入車規制の推進を図るため、条例を改正しました。(平成29年3月29日施行)

「非適合車ゼロ宣言～乗らない、頼まない、見逃さない～」をスローガンに掲げ、立入検査などの取組を強化します。

(*1)トラック・バス等

- 1、4ナンバーのトラック、バン等
- 2ナンバーのバス、マイクロバス
- 8ナンバーの特種自動車
(人の運送の用に供する乗車定員が11人未満のものを除く。)

(*2)府内対策地域(府内37市町)

豊能町、能勢町、岬町、太子町、
河南町、千早赤阪村の6町村を除く地域



※罰則等について※

- 違反者には、適合車等の使用を命じるとともに氏名等を公表します。
- 適合車等の使用命令に違反した者には **50万円以下の罰金**が科せられます。

今後も、府内対策地域での「荷物の積卸し」「人の乗降り」「作業」などの発着を伴う運行には適合車等の使用が必要です。

(通過のみの運行は規制対象外です。)

《終了又は緩和された内容》

条例に定められていた義務のうち、ステッカー制度などの目的を達成した
ものについては終了しました。

○適合車ステッカー制度の終了

これまで適合車等に表示を義務付けていたステッカーが不要となりました。

また、大阪府が行っていたステッカー交付も終了しました。
(再交付請求、変更届等を含む)

※現在貼付しているステッカーの
処分をお願いします。
(貼付したままでも問題はありません。)



○荷主等による使用のための措置の一部終了

ステッカー制度の終了に伴い、荷主等による適合車等の使用確認及び結
果の記録の義務を終了しました。

また、事業用自動車(緑ナンバー)は適合車等への改善が進んだため、
運送委託の際の適合車等の使用の求めを終了しました。

一方、自家用自動車(白ナンバー)は依然として非適合車が残っている
ことから、物品購入等の際に適合車等の使用を求める義務は継続します。

○知事への報告義務の終了

特定運送事業者、特定荷主及び特定旅行業者に課せられた毎年度の知事
への措置等の報告を終了しました。

○施設管理者の周知義務の一部終了

これまで自動車が集まる施設の管理者への適合車等の使用周知の義務
について、緑ナンバーが主に出入りする施設に関しては終了とし、白ナ
ンバーが出入りする施設については努力義務に緩和しました。

お問い合わせ：大阪府 環境農林水産部 環境管理室 交通環境課
自動車環境推進グループ (ECO 交通推進センター)

大阪市住之江区南港北 1-14-16
大阪府咲州庁舎 (さきしまコスモタワー) 21 階
電話：06-6210-9587 (直通) / FAX：06-6210-9575

平成29年度「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(新規・更新)」及び「特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」のご案内

一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会より、平成29年度の標記講習会開催について、下記のとおり案内がありました。

産業廃棄物の収集・運搬許可を新たに受けようとして計画されている方、継続して業の更新許可を受けようとする方は、一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会（TEL：099-222-0230）までお問合せください。

なお、新規講習会の「産業廃棄物の処分過程」「特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程」及び「特別管理産業廃棄物の処分課程」は、平成29年度は鹿児島県内での開催はありません。

記

1. 産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）

期 日 平成29年7月5日～7月6日
会 場 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）
定 員 150名

2. 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）

期 日 平成29年8月25日
会 場 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）
定 員 150名
期 日 平成29年12月14日
会 場 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）
定 員 150名

3. 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の処分課程（更新）

ア 処分課程のみ受講

期 日 平成29年8月23日～8月24日

イ 処分課程に収集・運搬課程を追加して受講

期 日 平成28年8月23日～8月24日
会 場（上記ア及びイ共通） 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）
定 員（上記ア及びイ合わせて） 100名

4. 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

期 日 平成29年7月7日
会 場 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）
定 員 150名

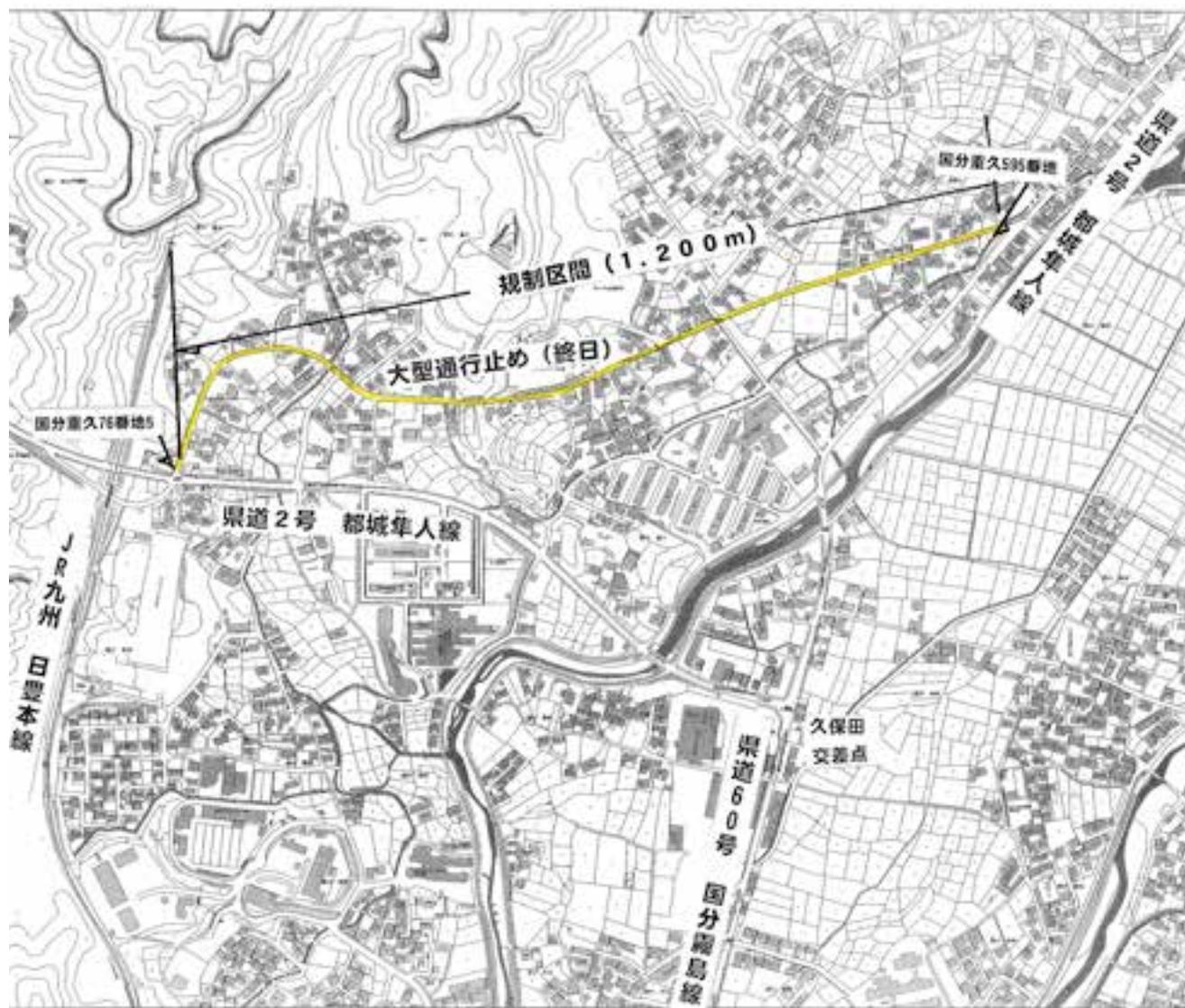
5. お問い合わせ

一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会
鹿児島市錦江町11-40 TEL：099-222-0230

※各講習会の「受講の手引き」につきましては、一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会、鹿児島県廃棄物・リサイクル対策課、鹿児島市廃棄物指導課、鹿児島県の各地域振興局、支庁にあります。

霧島市道道場口剣之宇都線 大型車終日通行止めのお知らせ

沿線住民及び学校関係者からの要望や大型車両同士の離合時の接触事故が発生していることから、霧島市道 道場口剣之宇都線 霧島市国分重久 76 番地 5 先から霧島市国分重久 5959 番地先までの 1,200m の区間が、大型等（路線バス除く）終日通行止めとなりましたので、お知らせします。



事業報告書及び事業実績報告書の提出について

貨物自動車運送事業者は、貨物自動車運送事業報告規則により、毎事業年度における営業活動状況を報告する「事業報告書」と前年4月1日から3月31日までの1年間の輸送実績を報告する「事業実績報告書」を提出しなければなりません。

会員におかれましては、期限までに提出されますようお願い致します。**未提出の場合、行政処分の対象となり得ます。**

事業報告書

- ① 特定貨物自動車運送事業者は除く
- ② 決算後 100 日以内に提出
- ③ 事業者の控えを含めて 4 部提出（一部原本他コピー可）
- ④ 提出先はトラック協会
※県外本社の場合は、主たる事務所の所在地を所轄する地方運輸局長に提出

事業実績報告書

- ① 決算期に関係なく 4 月から翌年 3 月までの 1 年間で計上したものを 7 月 10 日までに提出
- ② 事業者の控えを含めて 5 部提出（一部原本他コピー可）
- ③ 提出先はトラック協会
※県外本社の場合は、主たる事務所の所在地を所轄する地方運輸局長に提出

備考

- 事業報告書・事業実績報告書の用紙等は、トラック協会にご相談ください。
- 会員ネットワークシステムからもダウンロードできます。

トラック運送事業における退職自衛官再就職のお知らせ

退職自衛官の再就職については、各企業から自衛隊地方協力本部等や（一財）自衛隊援護協会に対して個別に求人を行う仕組みが設けられています。

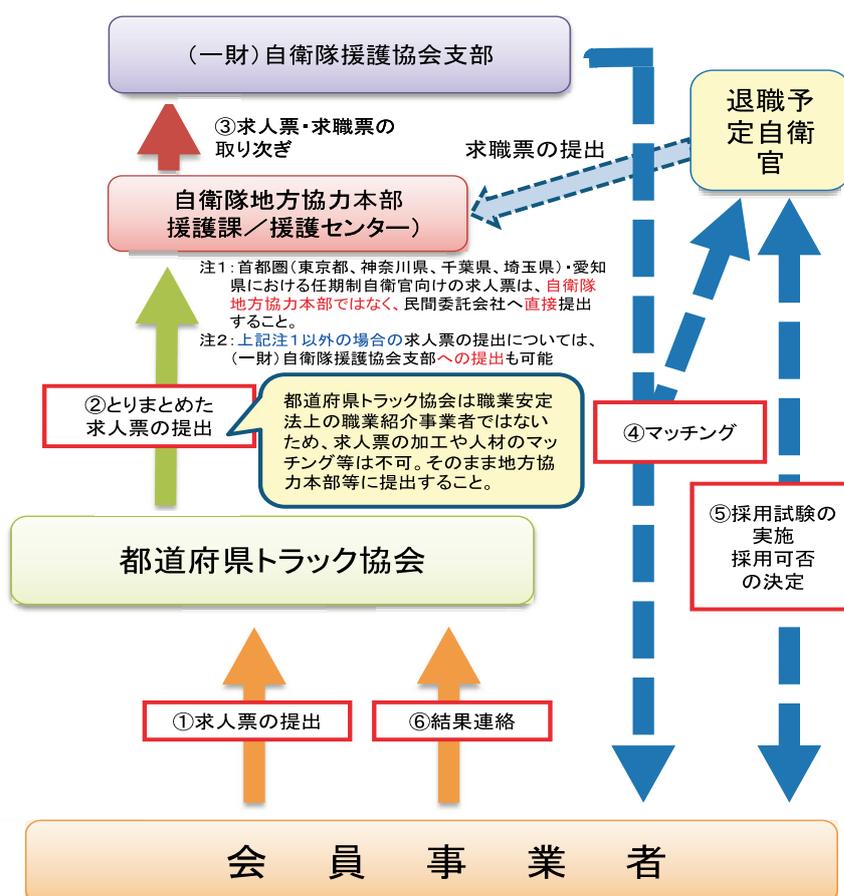
これに加えて、トラック協会が傘下会員事業者の求人票をとりまとめ、一括して各都道府県の自衛隊地方協力本部等へ提出する仕組みが設けられました。トラック運送業界における人材確保に向けた1つのツールとして是非ご活用ください。

※求人票は、（一財）自衛隊援護協会の様式をご使用ください。（一財）自衛隊援護協会ホームページよりダウンロードできます。詳細は、下記の全日本トラック協会ホームページをご覧ください。

◆ 全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 人材の確保・育成 > トラック運送事業における退職自衛官の再就職について

トラック業界における求人票のとりまとめ等の概要



【お問合せ】

公益社団法人全日本トラック協会 経営改善事業部 TEL:03-3354-1056
 公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課 TEL:099-261-1167

平成29年度助成事業一覧

平成29年度の助成事業は、下記のとおりです。
 会員の皆様は、是非ご活用ください。★印は、今年度新規に追加したものです。
 詳細は、県ト協ホームページの「助成事業に関する規程」を確認されるか、労働・環境課又は経理課へお問合せください。

平成29年度【労働・安全対策事業】

区分	助成項目	助成額 (単位:円)	予算額 (単位:千円)	備 考		
	安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器	10,000	500	1事業者あたり10台まで (追加)側方視野確認支援装置(車両総重量7.5トン以上の事業用トラックに装着した場合に限る。) 後方視野確認支援装置と側方視野確認支援装置両機能の一体型の対象機器 2万円	
	衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成金(仮称)	★ 全ト協対象(型式)機器 (*国の補助装置と同一)	50,000	500	中型車のみ対象 1事業者2台まで (*総重量3.5トン以上、8t未満の車両) 装置取得価格の1/4 上限5万 *中小企業事業者に限る。	
	ドライブレコーダ機器導入促進助成金	全ト協対象機器 ・運行管理連携型	20,000	4,200	登録台数(除く:被けん引車)の30%まで (上限:1事業者20台まで)	
		全ト協の示した機器 ・標準型 ・簡易型	3,000	200	登録台数(除く:被けん引車)の30%まで (上限:1事業者10台まで) ※簡易型については機器価格1万円(税別)以下ものについては、対象外とする。	
	アルコール検知器増強導入促進助成金		20,000	300	購入またはリース費用の1/2 1事業者2万円(上限)	
	適性診断機器導入助成金		50,000	50	導入費用の1/2 1事業者1セット・5万円(上限)	
	コボレーションシート導入助成金		30,000	200	導入費用の1/2(*ダンプのみ) 1事業者3万円(上限)	
労働・安全対策事業	貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金	(特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (ONGA等)	各研修機関の受講料参照	1,500	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク事業所の場合、全額助成(交通費等除く) 4泊5日研修追加	
		県ト協(指定) みゆき学園 (15)	32,400	486	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク事業所の場合、全額助成(交通費等除く)	
		県ト協(指定) マジオDS (60)	15,120	907	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク認定事業所の場合、全額助成(交通費等除く。)	
		★ 初任運転者等研修	【指導者向け】 ONGA (20)	24,000	480	受講料(48,000円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
		★ 一般運転者等研修	県ト協(指定) マジオDS みゆき学園	4,000	600	受講料(9,450円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
		★ 事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	2,500	400	受講料(5,400円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
		★ 事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	5,000	200	受講料(34,000円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
	免許取得助成金			4,500	会員が負担した免許取得費用の1/2 大型免許 10万(上限) 大型免許(限定解除含む。) 5万(上限) けん引免許 5万円(上限) 中型免許(限定解除含む。) 5万円(上限) 準中型免許5万円(上限) 準中型免許(限定解除)3万円(上限) 1事業者2名まで ただし、高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通免許を併せて取得する場合は普通免許取得の費用を除く)については、上限を設けない。	
		大型免許	100,000			
		大型免許 (限定解除含む。)	50,000			
		けん引	50,000			
		中型免許 (限定解除含む。)	50,000			
		★ 準中型免許	50,000			
		★ 準中型免許 (限定解除)	30,000			

平成29年度【労働・安全対策事業】

区分	助成項目		助成額 (単位:円)	予算額 (単位:千円)	備 考	
労働・安全対策事業	睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金（精密検査含む。） ※事前申請が必要です。 (精密除く。)	一次・二次検査	5,000	900	登録台数(除く:被けん引車) 50両未満の場合 1事業者20名まで *ただし、登録台数(除く:被けん引車) 20台未満の場合は、登録台数(除く:被けん引) まで 登録台数(除く:被けん引車) 50両以上の場合 1事業者30名まで"	
		精密検査	10,000	50	※精密検査 1万円(上限) 1事業者2名まで	
	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断	1,500	3,000	登録台数(除く:被けん引車) 50両未満の場合 1事業者15名まで(上限) *ただし、登録台数(除く:被けん引車) 15台未満の場合は、登録台数(除く:被けん引)まで 登録台数(除く:被けん引車) 50両以上の場合 1事業者30名まで(上限) (共通)常時選任運転者1人あたり1,500円 (1人につき1回のみ)	
	突発性運転不能障害疾患予防対策助成金	脳ドック・心臓ドック検査	脳ドック・心臓ドック検査	10,000	50	1事業者2名まで
		てんかん検査	てんかん検査	5,000		1事業者2名まで
	適性診断受診助成金	一般診断(2360名)		1,150	2,714	2,300円の半額助成 (上限:1事業者登録車両数1.2倍まで)
		初任診断(1000名)		1,150	1,150	4,700円の一部助成
		適齢診断(80名)		1,150	92	4,700円の一部助成
	運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書		630	5,300	全額助成 1事業者登録車両数1.2倍まで
	運行管理者等一般講習受診助成金	一般講習		3,100	3,100	全額助成
セーフティー・チャレンジ180参加助成金	参加費		1,650	660	1チームあたり参加費の一部助成	

平成29年度【環境・エネルギー対策事業】

環境・エネルギー対策事業	環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	天然ガス車	2トン 235,000 4トン 605,000	386	※全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台まで 2トン 234,000 / 4トン 600,000 (*H28年度助成額) *国の定める価格差によって変更になる場合があります。
		ハイブリッド車	2トン 195,000 4トン 435,000		※全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台まで 2トン 193,000 (*H28年度助成額) 4トン 431,000 (//) *国の定める価格差によって変更になる場合があります。
	EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	10,000	500	1事業者5台まで
	アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協対象機器) エアヒータ・車載バッテリー式冷房装置	60,000	120	(全ト協対象機器) 購入費用の1/2 (上限6万) 1事業者1台まで
		蓄冷クーラー	20,000	300	(県ト協) 購入費用の1/2 (上限2万) 1事業者2台まで
	蓄熱マット(ベット) 電気毛布	5,000	(県ト協) 購入費用の1/2 (上限5,000) (マット・毛布)を含めて枚(台)数は登録車両数の30%以内 ※ただし、上限1事業者10枚まで		
エコタイヤ導入促進助成金		1,000	1,000	1本あたり1,000円 (1事業者50本まで)	
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000	420	新規認証及び更新認証あわせて1事業者の申請は、1回のみとする。	
	更新認証	20,000			

平成29年度【経営・近代化促進事業】

経営・近代化促進事業	(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設	1,000,000	2,000	※公募期間あり 但し、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
		増設	300,000	300	
	中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の定めた研修	-	300	受講料の2/3
	信用保証料助成金	信用保証協会保証料	-	500	1事業者保証料1/2 (上限10万)

平成29年度「引越事業者優良認定制度」 説明会のご案内

「引越事業者優良認定制度（引越安心マーク）」は、一般の消費者に、安心・安全な引越サービスを提供する事業者を分かりやすく容易に選択いただくため、（公社）全日本トラック協会が一定の基準を満たした引越事業者を「引越優良事業者」として認定するもので、平成26年度よりスタートしたものです。

※申請資格の概要

- (1) 引越に関わる全ての事業所（営業所）に、全日本トラック協会が申請の前年から3年度以内に行った引越管理者講習を修了した者が1名以上在籍していること。
- (2) 引越に関わる全ての事業所（営業所）が、「安全性優良事業所」（Gマーク認定事業所）であること又は別途定める「安全性優良事業所」に準ずる取扱いを行う審査基準を満たしていること。

1. 講習日時及び実施場所

開催日	会場	備考
6月7日（水）	全日本トラック協会	全ト協担当者による事前説明会
6月12日（月）	広島県トラック協会	全ト協担当者による事前説明会
6月15日（木）	福岡県トラック協会	全ト協担当者による事前説明会
6月22日（木）	大阪府トラック協会	全ト協担当者による事前説明会
6月27日（火）	鹿児島県トラック協会	TV会議システムを利用した説明会

【受付時間】 13:00～13:30

【講習時間】 13:30～15:30

2. 申込み方法

上記、各開催日の2週間前までにFAXにてお申込みください。

【申込み先】 鹿児島県トラック協会 適正化事業課

FAX: 099 - 262 - 5500

平成29年度「引越事業者優良認定制度」説明会申込書

受講希望地	協会
事業者名	
営業所名	
役職・氏名	
連絡先	TEL

■ 引越の下見・見積り・作業

あたりまえを、きちんと。

「引越安心マーク」は、下見・見積り・作業など引越のルールを守る事業者であることのしるし。
引越事業者選びで悩んだら、このマークが目印です。



(公社)全日本トラック協会が認定する引越優良事業者のマークです。



度もない引越だから



人生のうち何度もない引越だから、いい事業者と出会い、安心して納得のいく、いい引越をしてほしい。そんな思いから全日本トラック協会では平成26年度より「引越事業者優良認定制度」を開始いたしました。

この制度は、引越前の下見や見積り、作業などに関する「引越のルール」を守る事業者を、全日本トラック協会が引越優良事業者として認定するもので、優良事業者には「引越安心マーク」を交付します。

あたりまえを、きちんと。

「引越安心マーク」の優良事業者は“引越のルール”を守ります。



平成29年度交通労働災害防止 担当管理者等研修会のご案内

(準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会 同時開催)

交通労働災害防止のためのガイドライン（平成6年2月18日付基発第83号、労働省労働基準局長通達）に基づき、標記研修会を開催します。

今年度は、準中型免許創設に伴い、トラックの初任運転者等について安全運転の実技を義務化する等、「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」の一部が改正されたことを受けて、「準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会」も組み込んでいます。

受講希望者は、次ページの申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。

1. **開催日時** 平成29年6月23日（金） 13時30分～16時30分（予定）
2. **開催場所** 一般社団法人 鹿児島県自動車整備振興会（県ト協隣）
3. **対象者**
 - ・ 経営者・管理者等
 - ・ 事業場の交通労働災害防止担当管理者等

} 150名程度
(定員になり次第締め切りいたします。)
4. **費用** 無料
5. **講習内容**
 - (1) 準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会
 - (2) 「労働災害防止対策等について」（予定）
 - (3) 「県内の交通情勢と交通事故防止対策」（予定）
 - (4) 「輸送の安全を確保するための諸施策」（予定）
6. **講師**
 - (1) 公益社団法人全日本トラック協会 常務理事 永嶋 功 氏（予定）
 - (2) 鹿児島労働局（予定）
 - (3) 鹿児島県警察本部（予定）
 - (4) 鹿児島運輸支局（予定）
7. **申込方法** 次ページ申込書にて、FAX（099-261-3113）でお申込みください。
8. **申込締切** 平成29年6月9日（金）必着
9. **お問合せ** 陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部
(TEL：099-284-6217)

※交通労働災害防止担当管理者等研修会は、「安全性優良事業所」（全ト協認定）の「安全性に対する取組の積極化」の自認項目5に該当する研修になります。

※受講者には、修了証書を交付します。

ただし、遅刻や途中退席された方には交付しませんのでご了承ください。

受付番号		支部
------	--	----

平成29年度交通労働災害防止担当管理者等研修会申込書

(準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会 同時開催)

日時：平成29年6月23日（金）13：30～16：30（予定）

場所：一般社団法人鹿児島県自動車整備振興会

申込日：平成 年 月 日

フリガナ					
氏名					
生年月日	昭和 平成	年	月	日	性別 男性 ・ 女性
現住所	〒				
勤務先	会社名	営業所名			
	TEL	FAX			
	の	り	し	ろ	の
	の	り	し	ろ	の
運転免許証の(写し)を貼付してください。 表 面			注)所持する運転免許証裏面に記載がある場合のみ 写しを貼付してください。 記載がない場合は貼付する必要はありません。 裏 面		
申込先FAX：099-261-3113					
申込締切日 平成29年6月9日（金）必着					
※ただし定員になり次第締め切りいたします。（定員150名程度）					
● 問い合わせ先 ● 陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部 Tel：099-284-6217 Fax：099-261-3113					
注意事項	申込書に記載されている個人情報、受講者への連絡のほか、講習を実施するにあたり必要な業務利用、修了証を 交付するために利用し、管理いたします。				

平成29年度ドライバー等 安全教育訓練促進助成制度のご案内

受講を希望される場合は、別紙「申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

【全ト協指定研修】

紙面の都合上、ドライビングアカデミー ONGA（福岡県）開催分のみご案内しています。他施設（愛知県、滋賀県、茨城県等）で受講ご希望の方は、ご連絡ください。全ト協指定研修の日程等は、全ト協ホームページにも掲載しています。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 助成制度 > 「平成 29 年度ドライバー等安全運転教育訓練促進助成制度について」

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【全ト協（ドライビングアカデミーONGAのみ抜粋）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業者 全ト協助成額 (10/10)	全ト協助成額 (7/10)	定員	備考
指定 研修 施設	総合交通教育センター ドライビングアカデミー ONGA (福岡県遠賀郡)	一般・初任 ドライバー研修 (3日間)	502	6月10日(土)～ 6月12日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			503	7月8日(土)～ 7月10日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			504	9月2日(土)～ 9月4日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			505	9月30日(土)～ 10月2日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			506	11月11日(土)～ 11月13日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			511	5月13日(土)～ 5月15日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
		添乗・ 指導管理者 研修 (3日間)	512	8月5日(土)～ 8月7日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			513	10月28日(土)～ 10月30日(月)	65,600	65,600	46,000	20	

【県ト協指定研修】

例年の安全運転研修に加え、初任運転者向け、初任運転者指導・監督者向け、事故・違反者向けの研修を追加しています。

なお、初任運転者指導・監督者向けの研修は福岡県での開催となっています。

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【安全運転研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所 鹿ト協助成額 (10/10)	Gマーク事業所以外 鹿ト協助成額 (7/10)	定員	備考
県ト協指定研修	マジオドライバースクール鹿児島校 (鹿児島市) ・半日コース(日曜・平日) 10:00~15:00 (昼食休憩含む) ・夜間コース(土曜) 17:00~21:00	ドライバー研修 (1日間)	鹿マ1	5月13日(土)	15,120	15,120	10,584	3	*土曜
			鹿マ2	5月21日(日)	15,120	15,120	10,584	6	—
			鹿マ3	6月10日(土)	15,120	15,120	10,584	6	*土曜
			鹿マ4	6月18日(日)	15,120	15,120	10,584	6	—
			鹿マ5	6月21日(水)	15,120	15,120	10,584	6	*平日
			鹿マ6	7月9日(日)	15,120	15,120	10,584	6	—
			鹿マ7	7月23日(日)	15,120	15,120	10,584	6	—
			鹿マ8	9月10日(日)	15,120	15,120	10,584	3	—
			鹿マ9	9月27日(水)	15,120	15,120	10,584	3	*平日
			鹿マ10	10月11日(水)	15,120	15,120	10,584	3	*平日
			鹿マ11	10月21日(土)	15,120	15,120	10,584	3	*土曜
			鹿マ12	10月29日(日)	15,120	15,120	10,584	3	—
			鹿マ13	11月25日(土)	15,120	15,120	10,584	3	*土曜/夜間
			鹿マ14	平成30年1月17日(水)	15,120	15,120	10,584	3	*平日
			みゆき学園 (警友自動車学校) (都城市) 10:00~19:40 (昼食休憩含む)	ドライバー研修 (1日間)	鹿み1	10月28日(土)	32,400	32,400	22,680
鹿み2	11月4日(土)	32,400			32,400	22,680	5	*土曜 夜間あり	
鹿み3	11月18日(土)	32,400			32,400	22,680	5	*土曜 夜間あり	

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修・指導監督者対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	助成額	定員	備考
初任運転者等研修・指導監督者対象(県ト協)	総合交通教育センター ドライビングアカデミー ONGA (福岡県遠賀郡)	指導監督者研修 (2日間)	鹿お1	7月15日(土)~16日(日)	48,000	24,000	10	2日間
		指導監督者研修 (2日間)	鹿お2	9月23日(土)~24日(日)	48,000	24,000	10	2日間

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	助成額	定員	備考
初任運転者等研修 (県ト協)	マジオドライバースクール鹿児島校 (鹿児島市) 1日目:9:20~18:20 2日目:9:30~17:20 (昼食休憩含む)	初任運転者教育研修 (2日間)	鹿マ初1	5月8日(月)~9日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初2	6月5日(月)~6日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初3	7月3日(月)~4日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初4	9月4日(月)~5日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初5	10月16日(月)~17日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初6	11月6日(月)~7日(火)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初7	平成30年1月22日(月)~23日(火)	9,450	4,000	15	2日間
	みゆき学園 (警友自動車学校) (都城市) 1日目:9:20~18:20 2日目:9:30~17:20 (昼食休憩含む)	初任運転者教育研修 (2日間)	鹿み初1	5月25日(木)~26日(金)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初2	6月14日(水)~15日(木)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初3	7月19日(水)~20日(木)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初4	9月27日(水)~28日(木)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初5	10月18日(水)~19日(木)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初6	11月21日(火)~22日(水)	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初7	平成30年1月24日(水)~25日(木)	9,450	4,000	15	2日間

※上記の研修については、1研修5名以上で実施します。

【県ト協指定研修】

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【事故・違反運転者研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	助成額	定員	備考
事故・違反運転者研修 (県ト協)	マジオドライバースクール鹿児島校 (鹿児島市) 9:30~16:30 (昼食休憩含む)	事故惹起・違反者研修 (1日間)	マ事	実施については、研修実施先と日程調整を行って決定します。	34,000	5,000	1	

※上記の研修については、1研修1名で実施します。

◆事前に会社(管理者等)に事故状況等について、ヒアリングを実施します。

【お問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-311

ドライバー等安全教育訓練等助成「申込書」

鹿児島県トラック協会会長 殿		申込年月日 平成 年 月 日	
研修施設		1. 中部トラック総合研修センター 2. 埼玉県トラック総合教育センター 3. 安全運転中央研修所 4. クレフィール湖東 5. ドライビングアカデミーONGA 6. ドライビングアカデミー北海道 7. ドライビングアカデミー大原 8. ドライビングアカデミーテクノ 9. マジオドライバーズスクール(県ト協) 10. みゆき学園(県ト協)	
種別(全ト協研修)		1. ドライバー研修 2. 安全運転管理者研修 3. その他	
種別(県ト協研修)		1. ドライバー研修 2. 初任運転者等研修 3. 初任運転者等研修(指導監督者対象) 4. 一般運転者等研修 5. 事故・違反運転者研修	
日程等	特別研修 (4泊5日) (2泊3日)	研修コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 平成 年 月 日 ~ 月 日 (日間)	
	県ト協研修 (1泊2日・1日)	研修コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 平成 年 月 日 ~ 月 日 (日間) ※事故・違反運転者研修申込の場合は、研修実施先と日程調整後、報告を行うこと。 平成 年 月 日	
事業者名		Ⓜ	
支店名・営業所名			
Gマーク認定証番号 (該当の場合のみ記入)			
申込責任者		役職	氏名 Ⓜ
会社所在地		〒 -	
電 話		()	FAX ()
研修受講者 (ドライバー等)		ふりがな	生年月日 昭和・平成 年 月 日生
		氏名	乗車トン数 トン車 <small>※埼玉県トラック総合教育センターを申込の方のみ記入</small>
※初任運転者研修受講の場合		入社年月日:平成 年 月 日 ・事業用車両の運転経験の有無: 有 免許の種類: 大型・けん引・中型(8t限定含む)・準中型・準中型(5t限定)・普通(3.5t未満)	
自宅住所		〒 - 自宅電話(緊急連絡先) ()	
助成金	研修受講料	研修受講料 円	「特別研修」(全ト協)・県ト協研修は受講料の7割、ただし、Gマーク認定事業所は10割助成(全ト協及び県ト協) ※初任運転者研修、一般運転者研修、事故・違反運転者研修は除く。
前泊 (助成対象外)		する・しない <small>(中部トラック総合教育研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊不可)</small>	後泊 (助成対象外) する・しない <small>(中部トラック総合教育研修センター、埼玉県トラック総合教育センター、安全運転中央研修所は後泊不可)</small>
備 考		送迎希望→ <input type="checkbox"/> (クレフィール湖東、中部研修センター、ドライビングアカデミー北海道、ドライビングアカデミー大原、ドライビングアカデミーテクノ)	

- ※1. 申し込みの前に、研修施設に日程等を確認し予約を済ませてください。(全ト協研修) *(9)及び(10)の県ト協指定研修は除く。
 ※2. 太線内をもれなく記入し、該当番号又は項目を丸で囲んでください。
 ※3. 鹿児島県トラック協会に提出してください。 ※4. 埼玉県トラック総合教育センターを受講する場合は、乗車トン数を記入ください。
 ※5. 中部トラック総合研修センターの2泊3日を超える研修は、別表1に定める。
 ※5. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊出来ません。
 ※6. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センター及び安全運転中央研修所は後泊はできません。
 ※7. Gマーク認定事業所の場合は、Gマーク認定書(写)を添付してください。
 ※8. 社会保険等加入に係る誓約書を一緒に提出してください。

◆地方協会→FAX→研修施設

第35回トラックドライバー・コンテスト 鹿児島県大会のご案内

目 的

事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資することを目的とする。

主 催

公益社団法人鹿児島県トラック協会

後 援

九州運輸局鹿児島運輸支局（予定）
鹿児島県警察（予定）

日 時

平成 29 年 7 月 9 日（日） 9:00 ～ 12:00

場 所

鹿児島県トラック研修センター
鹿児島市谷山港 2-4-15 TEL：099-261-1167

参加資格

- (1) 公益社団法人鹿児島県トラック協会会員事業所に勤務する従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去 3 年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去 1 年間無事故、無違反であること。
- (2) 過去に全国大会の各部門（第 34 回までの一般部門の各クラスを含む）で優勝した者、総務庁長官賞又は内閣官房長官賞受賞者及び既に全国大会の各部門を通じて 2 回出場している者は出場することができない。ただし、全国大会の第 32 回（平成 12 年度）以前にトレーラ又は女性部門に出場した回数はこれに含めない。
- (3) 競技部門は 11 トン車部門、4 トン車部門、トレーラ部門、女性部門とする。また、重複して他部門に出場することはできない。
- (4) 出場申込み者多数の場合は、実行委員会において審査の上、選定するものとする。

競 技

筆記試験のみ・・・法規（道路交通法）、構造機能、運転常識

参加申込方法

- ①申込みは、別紙申込書により、当協会あてにご提出ください。
- ②「運転経歴証明書一括代理申請書」を添付ください。

申込締切日

平成 29 年 6 月 23 日（金）（必着）

委任状（申請者一覧）

（代理人）

法人名
（事業所名）

役職・氏名

私は、上記の者を代理人と定め、運転記録証明書の交付手続き及び証明書受領にかかる一切の関する事務を委任しました。

また、自動車安全運転センターが証明書の内容を交通事故防止上の統計分析資料の作成に使用し、提供すること、並びに代理人が証明書の内容を確認の上、交通事故防止のための資料として活用することについても同意します。

NO	整理番号 <small>記入しないでください</small>	免許証番号	ふりがな 申請者氏名	印	生年月日	委任年月日
1					大 昭 平 ・ ・	
2					大 昭 平 ・ ・	
3					大 昭 平 ・ ・	
4					大 昭 平 ・ ・	
5					大 昭 平 ・ ・	
6					大 昭 平 ・ ・	
7					大 昭 平 ・ ・	
8					大 昭 平 ・ ・	
9					大 昭 平 ・ ・	
10					大 昭 平 ・ ・	
11					大 昭 平 ・ ・	
12					大 昭 平 ・ ・	
13					大 昭 平 ・ ・	
14					大 昭 平 ・ ・	
15					大 昭 平 ・ ・	

平成29年度自家用燃料供給施設 整備支援事業助成金について

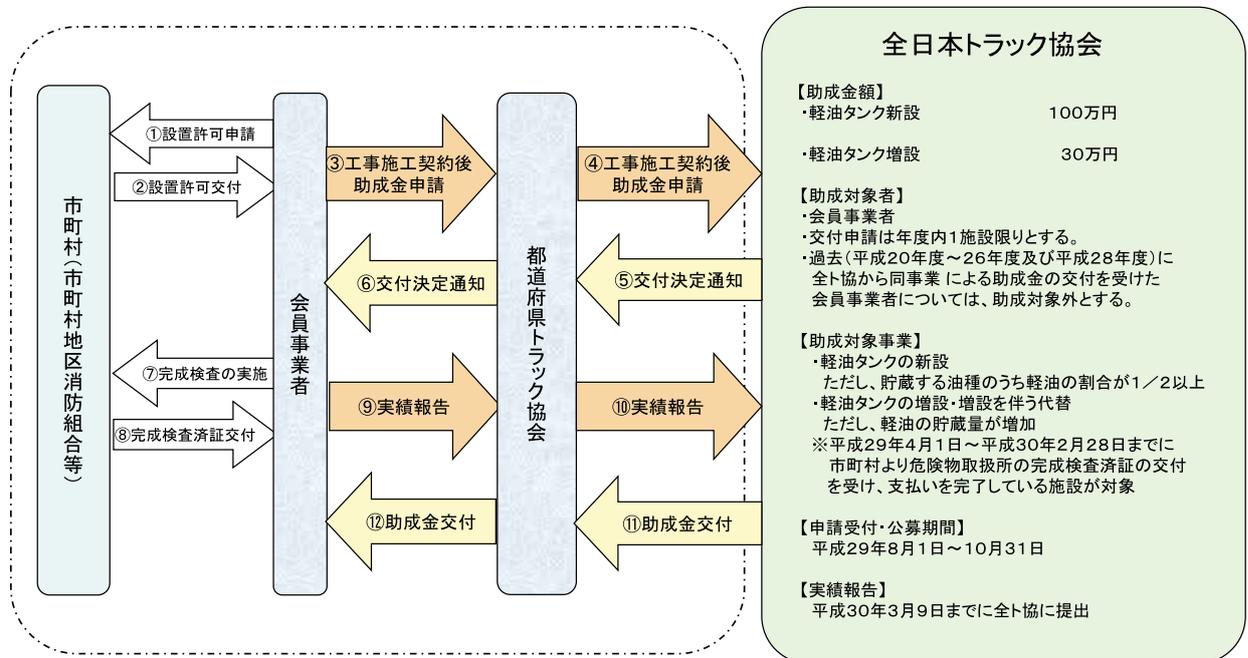
燃料の安定的な確保に取り組む（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。）が自家用燃料供給施設の新設もしくは増設又は増設を伴う代替（以下「増設」という。）を行う場合、その費用の一部を助成します。

- ①今年度から「自家用燃料供給施設整備に必要な資金」が、全日本トラック協会が行う「燃料費対策特別融資」の融資対象資金に追加されましたので併せてご検討ください。
- ②トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会の方も助成対象になりますが、直接全日本トラック協会へ申請してください。

1. 主な助成要件	軽油専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設もしくは増設を行い、平成29年4月1日～平成30年2月28日までに市町村（各市町村地区消防組合等）より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受けるもの。
2. 助成対象者	（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。） ※トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会は、直接全日本トラック協会へ申請してください。 注1）交付申請は年度内1施設限りとする。 注2）過去（平成20年～26年度及び平成28年度）に（公社）全日本トラック協会から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合・連合会は、助成対象外とする。
3. 助成金額	・軽油タンクの新設 100万円 ・軽油タンクの増設 30万円 ※ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した場合は、1件あたりの助成金額を減額する場合がある。
4. 公募期間	平成29年8月1日（火）～10月31日（火） ※ただし、予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了する。
5. 申込方法	所定の申込書に必要書類を添付し公募期間内に申込むこと。 （申込書は鹿児島県トラック協会、全日本トラック協会ホームページからもダウンロードできます） 詳細は、次ページをご覧ください。
6. 申込・お問合せ先	公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課 TEL：099-261-1167
7. その他	その他の詳細事項は、全日本トラック協会の「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」、「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱実施細目」の定めるところによる。

◆スキーム図

平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金スキーム図(会員事業者)



◆交付申請時・実績報告時必要書類

平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請時・実績報告時必要書類

	必要書類	会員事業者	協同組合・連合会
交付申請時	様式1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」	○	
	様式3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書(組合・連合会用)」		○
	施設工事契約書又は注文書・注文請書の写し	○	○
	新設の場合：危険物取扱所の設置許可申請書及び設置許可書の写し 増設の場合：危険物取扱所の変更許可申請書及び変更許可書の写し	○	○
	様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」	○	○
実績報告時	様式6-1「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」	○	
	様式6-3「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書(組合・連合会用)」		○
	施設整備に伴う以下の図面等の写し	○	○
	ア 危険物取扱所の全体概要図	○	○
	イ 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量油種を記載したもの)	○	○
	ウ 危険物取扱所全体の立面図	○	○
	エ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図	○	○
	施設工事費用請求書および明細書の写し	○	○
	対象経費の支払いが完了していることを証する書類(領収証の写し他)(※)	○	○
	危険物取扱所の完成検査済証の写し	○	○
工事施工前、施工中、完成後の写真(それぞれ施設全体が把握できるもの)	○	○	

(※) 手形及び小切手による領収証は、支払いが完了していることの疎明とならないため、支払いの完了が確認できる書類(支払銀行に保管されている手形・小切手の表面・裏面の写しや手形帳・小切手帳の控え等及び銀行が発行する当座勘定入出金明細の支払いが確認できる部分等)を追加すること。

交付申請時…別途、社会保険加入についての「誓約書」が必要です。

平成29年度中央近代化基金 「補完融資」公募のご案内

(公社) 全日本トラック協会が利子補給を行う融資制度です。

1. 公募融資総枠	30 億円
2. 公募期間	平成 29 年 6 月 15 日 (木) から平成 29 年 11 月 30 日 (木) 但し、公募枠の 30 億円に達し次第申込みの受付を締め切る。
3. 融資推薦対象者	(公社) 鹿児島県トラック協会の会員で貨物自動車運送事業法の許可を受けた運送事業者、その共同体及びその持株会社 (傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る) であって、商工組合中央金庫 (以下「商工中金」という) との取引資格のある者 (予定を含む)。
4. 推薦対象事業	(1) トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金 ①近代化・合理化の為の事務機器等設置購入資金 ②「補修・改修」に要する資金 (2) 人材確保及び生産性向上のための設備 ①福利厚生施設の整備に要する資金 ②荷役機械購入に要する資金 (テールゲートリフターの設置を含む) ※車両購入及び改造は除く
5. 推薦融資の条件 ※右記以外の条件については、別途公募要綱に記載。	(1) 融資限度 <一般・物流効率化促進> 事業規模が 1 億円以上 50 億円以内の大規模プロジェクト 申込み事業者の平成 29 年度以降の投資額の 30% を限度 (投資額の 30% が 5 千万円未満の場合は 5 千万円) ただし、未払金額以内。 (2) 融資利率 取扱金融機関の所定利率 (最優遇利率適用) による。 ※参考: 直近の貸出金利…0.95% (3) 償還期間 10 年以内 (法定耐用年数が 10 年を下回る設備は、法定耐用年数以内) ただし、主設備と同時に付帯設備投資 (事務機器・荷役機械等) をする場合、その付帯設備については、主設備と同一の償還期間を認める。(据置期間 6 カ月以内)。 (4) 担保・保証人 取扱金融機関の定めるところによる。
6. 利子補給	①利子補給率 個別企業体・共同体とも 年 0.3% ②利子補給限度額 1 事業者に対する利子補給は、中央近代化基金融資総額で 2 千万円を限度とする。(ただし、全額償還された融資に係る利子補給額を除く)
7. 推薦適否決定通知予定日	平成 29 年 8 月 21 日 (月)、9 月 21 日 (木)、10 月 20 日 (金) 11 月 21 日 (火)、12 月 21 日 (木)
8. 取扱金融機関	商工中金の本支店
9. 申込方法	所定の申込書に見積書 (写) を添付し公募期間内に申込むこと。 (申込書は鹿児島県トラック協会ホームページからもダウンロードできます)
10. 推薦通知書の有効期限	平成 30 年 3 月末日、但し 2 ケ年度にわたり一体的な整備が必要な不動産投資等については平成 31 年 3 月末日。
11. 申込・お問合せ先	公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課 TEL: 099-261-1167
12. その他	その他の事項は、公募要綱、全日本トラック協会の「近代化基金運営要領」及び「中央近代化基金事務取扱細則」の定めるところによる。

平成29年度 中小企業大学校講座受講促進助成制度のご案内

受講料3分の2を助成します！

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2を助成します。(県ト協3分の1、全ト協3分の1)

●**制度の対象となる講座** 【今年度の助成対象は、短期講座のみとなります。】

- (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
- (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
- (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
- (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座
- (5) 情報化、システム構築に関する講座
- (6) その他物流事業にかかわる講座

●**手続きフロー**

会員事業者	①別紙「受講申請通知書」、「誓約書」を提出	県ト協
	②受講承認通知	
	③講座の申込み及び受講料の納付。受講	中小企業大学校
	④受講終了後、「受講修了通知書」、「受講修了証書(写)」、「振込金受取書(写)」を添えて助成金申請	県ト協
	⑤助成金の支払い(受講料の3分の2)	

※ 1 会員からの複数の申込みも妨げませんが、**申込みが多い場合は人数を調整いたします。**(ただし、定款第5条 (1) 普通会员の「イ」にあたっては、1名とします。)

※ 「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

【中小企業大学校人吉校講座スケジュール】

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期 間	定員(名)	受講料(税込/円)
企業経営・経営戦略	32	事業承継の進め方	H29. 8. 7 ~ H29. 8. 9	3日間	30	31,000
	11	顧客も従業員も幸せにするサービスを学ぶ	H29. 9.26 ~ H29. 9.27	2日間	30	22,000
	12	新任管理者研修【10月】	H29.10. 3 ~ H29.10. 5	3日間	30	31,000
	33	利益を生み出す業務改革・トラック運送業	H29.10.16 ~ H29.11.21	4日間 (2日間×2回)	20	35,000
	35	マネージャー研修【沖縄教室】 ※校外研修	H29.11. 9 ~ H29.11.10	2日間	30	22,000
	18	後継者のための社長業実践講座	H29.11.15 ~ H29.11.17	3日間	20	31,000
	20	新市場開拓のための戦略づくり	H29.12. 7 ~ H29.12. 8	2日間	30	25,000
	24	女性管理者養成研修	H30. 1.23 ~ H30. 1.25	3日間	25	31,000
	36	九州・沖縄経営者塾【宮崎教室】 ※校外研修	H30. 1.25	1日間	30	16,000
組織マネジメント	28	九州・沖縄経営者塾【人吉教室】	H30. 3. 2 ~ H30. 3. 3	2日間	35	16,000
	5	ロジカルシンキングによる問題解決の進め方	H29. 5.23 ~ H29. 5.25	3日間	30	31,000
	6	組織力アップにつながるリーダーシップ	H29. 6.13 ~ H29. 6.15	3日間	35	31,000
	7	新任管理者の自己革新研修	H29. 7.25 ~ H29. 7.27	3日間	35	31,000
	8	効果的な部下指導・育成法 【部下指導シリーズ ①】	H29. 8. 1 ~ H29. 8. 3	3日間	30	31,000
組人織	16	「報・連・相」による職場の活性化 【部下指導シリーズ ②】	H29.10.25 ~ H29.10.27	3日間	35	31,000
	25	部下のほめ方・叱り方とモチベーション管理 【部下指導シリーズ ③】	H30. 2. 6 ~ H30. 2. 8	3日間	30	31,000
	9	いい会社になるための人事制度づくり	H29. 8.16 ~ H29. 8.18	3日間	30	31,000
	13	人材育成プランのつくり方と進め方	H29.10.11 ~ H29.10.13	3日間	25	31,000
財務管理	4	決算書の読み方 【財務管理シリーズ ①】	H29. 5.16 ~ H29. 5.18	3日間	25	31,000
	31	1日でわかる会計情報活用【沖縄教室】 ※校外研修	H29. 6.21	1日間	30	16,000
	10	決算書の活かし方①～財務分析編～ 【財務管理シリーズ ②】	H29. 9.20 ~ H29. 9.22	3日間	25	31,000
	23	決算書の活かし方②～利益・資金計画編～ 【財務管理シリーズ ③】	H30. 1.17 ~ H30. 1.19	3日間	30	31,000
商品開発	3	成約率を高める営業力向上講座 【営業管理シリーズ ①】	H29. 5.11 ~ H29. 6. 9	4日間 (2日間×2回)	30	35,000
	34	売上アップのための販売情報活用術【熊本教室】 ※校外研修	H29.10.19	1日間	30	16,000
	15	役立つ提案営業の考え方と進め方 【営業管理シリーズ ②】	H29.10.23 ~ H29.11.22	4日間 (2日間×2回)	30	35,000
	22	勝ち抜くための営業戦略と販売計画	H30. 1.16 ~ H30. 2.15	4日間 (2日間×2回)	25	35,000
	26	新規顧客開拓の考え方と進め方 【営業管理シリーズ ③】	H30. 2. 8 ~ H30. 3. 8	4日間 (2日間×2回)	30	35,000

※ 申込締切日は原則、受講日の 20 日前までとなります。

※ 申込み状況については、事前にお問合せください。

新作貸出DVDのご案内

トラック協会では研修用ビデオ及びDVDの貸し出しを行っていますが、新作DVDを2本追加しました。

◆危険！自動車運転中のスマホ 事故発生のメカニズム

◆どう防ぐ 高速道路事故 危険予測と安全確認

ドライバーや運行管理者の安全教育等にご活用ください。
貸出希望の方は、お問合せください。

【お問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課
TEL:099-261-1167



入退会紹介

入会

入会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
平成29年3月31日	一般	株式会社 弥生運輸 鹿児島営業所	宮島 義仙	大隅北支部	普通車	5両
					小型車	1両
平成29年4月5日	一般	カマダ運送 株式会社	鎌田 憲一	鹿児島・種子屋久支部	普通車	4両
					小型車	2両

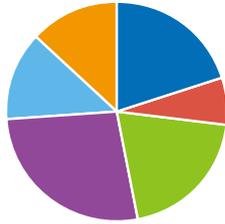


適正化だより

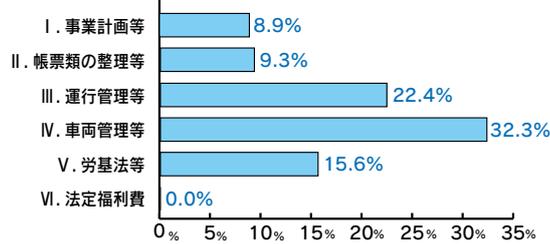
平成29年(3月)巡回指導結果

巡回指導評価別結果 (平成29年3月)

15 件



指導区分別(否)比率 (平成29年3月)

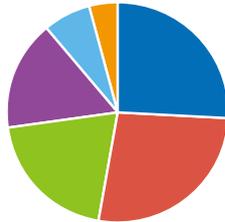


巡回指導評価別結果では、D評価（適の割合が60%～70%）が38%と高く、指導区分別（否）比率では「IV. 車両管理等」が32.3%の指摘となっております。

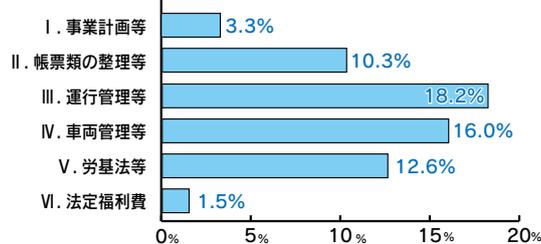
平成28年度 巡回指導結果

巡回指導評価別結果 (28年度)

326 件



指導区分別(否)比率 (28年度)



巡回指導評価別結果では、B評価（適の割合が80%～90%）が27%と高く、指導区分別（否）比率では「III. 運行管理等」が18.2%「IV. 車両管理等」が16.0%の指摘
その他、指導評価区分毎の指摘の多い項目は下記の通りです。

	否 (%)	調査事項	区分
		主な指摘理由	
①	46.3%	特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。 (理由) 初任運転者全て教育未実施、事故歴把握なし 他	III. 運行管理等
②	42.8%	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。 (理由) 電話点呼あり、点呼のタイミング不適切 他	III. 運行管理等
③	40.6%	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。 (理由) 指導監督指針未対応、詳細な教育内容の記録なし 他	III. 運行管理等
④	35.6%	特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。 (理由) 初任診断全て未受診	III. 運行管理等
⑤	31.6%	整備管理者に所定の研修を受けさせているか。 (理由) 研修未受講	IV. 車両管理等
⑥	31.0%	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。 (理由) 指示書作成全く無し	III. 運行管理等
⑦	30.3%	定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。 (理由) 3ヵ月点検一部未実施、記録簿の保存なし 他	IV. 車両管理等
⑧	26.1%	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る。) (理由) 事業報告書・事業実績報告書未提出	II. 帳票類の整備、報告等
⑨	21.6%	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。 (理由) 未受診、深夜業従事者診断対象者一部未受診あり 他	V. 労基法等
⑩	18.8%	過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割が作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適正に管理されているか。 (理由) 連続運転4時間超、休息期間不足	III. 運行管理等

ご不明な点がございましたら、適正化事業課までご連絡ください。



安全と安心をはこぶ

平成29年度 貨物自動車運送事業安全性評価事業

「安全性優良事業所」 認定のための申請

申請受付期間

平成29年7月1日(土)～7月14日(金)

土・日を除く



※「Gマーク」の「G」は「Good」(良い)、「Glory」(繁栄)の頭文字「G」を取ったものです。

申請書類の頒布

①インターネットによる頒布

頒布開始日 / 平成29年4月17日(月)

頒布方法 / 申請案内↓全日本トラック協会ホームページにて公開

申請書・自認書↓Web申請書作成システムによる作成が可能

②紙媒体による頒布

頒布開始日 / 平成29年5月1日(月) 土・日、祝日を除く

頒布方法 / 申請事業所が所在する都道府県の地方実施機関
(各都道府県トラック協会)より入手してください。

インターネットを利用して
申請書類が作成できます。
申請案内など詳しくは
「Gマーク」で検索。



国土交通大臣指定
全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

●「安全性優良事業所認定制度」に関する詳しい
内容については、ホームページをご覧ください。

<http://www.jta.or.jp>

JTA 公益社団法人
全日本トラック協会

〒160-0004

東京都新宿区四谷3-2-5 全日本トラック総合会館
TEL.03(3354)1067 FAX.03(3354)1019

Gマーク認定事業所のみなさん 認定ステッカーを正しく使用できていますか？

以下の「Gマーク」ステッカーの貼付は不正使用となります。Gマーク制度の信頼性を維持するためにも、車両に貼付される「Gマーク」ステッカーの適切な使用をお願いします。

車両を売却する際には
「Gマーク」ステッカーを
剥がしていただく等、
Gマーク認定事業所が
正しく認知されるように
してください。



適切ではない使用例

支部・部会だより

支部・部会開催状況

支 部

月 日	行事名	場 所
3月28日(火)	(任) 肝属車友会役員会	さこだ荘 (鹿屋市)
4月4日(火)	平成29年度第1回大隅南支部役員会	大隅地区研修センター (曾於市)
4月4日(火)	(任) トラック西支部会役員会	市場食堂(鹿児島市)
4月5日(水)	(任) トラック北部会通常総会	ホテル・レクストン鹿児島 (鹿児島市)
4月7日(金)	平成29年度第1回薩摩北支部役員会	出水運輸センター(株) (出水市)
4月8日(土)	(任) 鹿児島県トラック協会鹿屋支部通常総会	うなぎの川豊 (鹿屋市)
4月11日(火)	平成29年度第1回霧島支部役員会	始良地区研修センター (始良市)
4月13日(木)	平成29年度第1回薩摩南支部役員会	鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市)
4月13日(木)	平成29年度第1回大隅北支部役員会	レストラン赤坂 (鹿屋市)
4月13日(木)	平成29年度第1回大隅北支部定例会	レストラン赤坂 (鹿屋市)
4月13日(木)	(任) 曾於支部通常総会	レストラン赤坂 (鹿屋市)
4月14日(金)	平成29年度第1回薩摩中央支部定例会	ホテルオートリ (薩摩川内市)
4月14日(金)	(任) トラック加治木支部会通常総会	わか Kajiki (始良市)
4月14日(金) ～15日(土)	(任) トラック北部会研修旅行	熊本県・佐賀県・長崎県
4月19日(水)	(任) トラック西支部会通常総会	ホテル・レクストン鹿児島 (鹿児島市)
4月19日(水)	(任) トラック鹿児島中央支部通常総会	ホテルレクストン鹿児島 (鹿児島市)
4月20日(木)	平成29年度第1回大隅南支部定例会	大隅地区研修センター (曾於市)
4月21日(金)	(任) トラック霧島分会通常総会	ホテル国分荘 (霧島市)

月 日	行事名	場 所
4月21日(金)	(任) 肝属车友会通常総会	さこだ荘 (鹿屋市)
4月21日(金)	平成 29 年度第 1 回薩摩北支部定例会	ABC パレス (阿久根市)
4月22日(土)	(任) トラック協会日置支部通常総会	十八番館 (日置市)
4月24日(月)	平成 29 年度第 1 回鹿児島・種子屋久支部役員会	鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市)

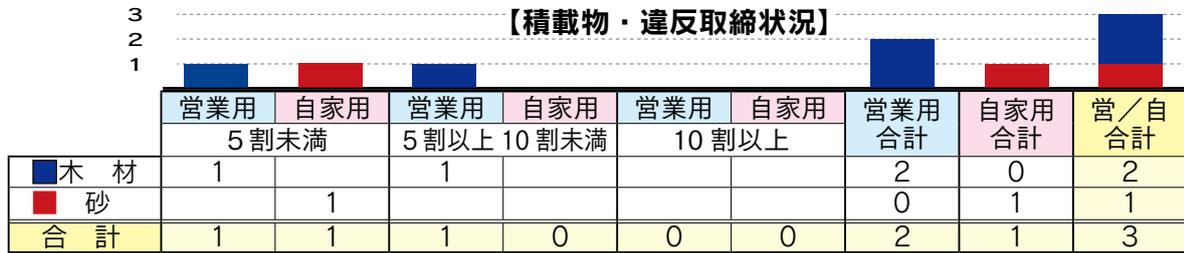
部 会

月 日	行事名	場 所
3月27日(月)	平成 28 年度第 2 回セフティ会役員会	ホテル・レクストン 鹿児島 (鹿児島市)
4月4日(火)	平成 29 年度第 1 回飼料・畜産輸送部会役員会	こんぴら丸 (鹿児島市)
4月7日(金)	平成 29 年度第 1 回港湾部会役員会	鮭家よしの (鹿児島市)
4月12日(水)	平成 29 年度第 1 回タンク部会役員会	なべしま与次郎本店 (鹿児島市)
4月13日(木)	平成 29 年度第 1 回セメント部会役員会	ホテル・レクストン 鹿児島 (鹿児島市)
4月14日(金)	平成 28 年度第 4 回九州地区運輸青年部連絡協議会役員会及び九州各県会長会議	ホテルニューオータ 二佐賀 (佐賀県)
4月19日(水)	平成 29 年度第 1 回引越輸送部会定例会	鹿児島サンロイヤル ホテル (鹿児島市)
4月19日(水)	平成 29 年度第 1 回青運会役員会	鹿児島県トラック研修 センター (鹿児島市)
4月20日(木)	平成 29 年度第 1 回ダンプ部会定例会(北薩地区)	ホテルグリーンヒル (薩摩川内市)
4月25日(火)	平成 29 年度第 1 回環境部会役員会	まえだ (鹿児島市)

過積載違反状況

平成29年3月分

資料:鹿児島県警察本部



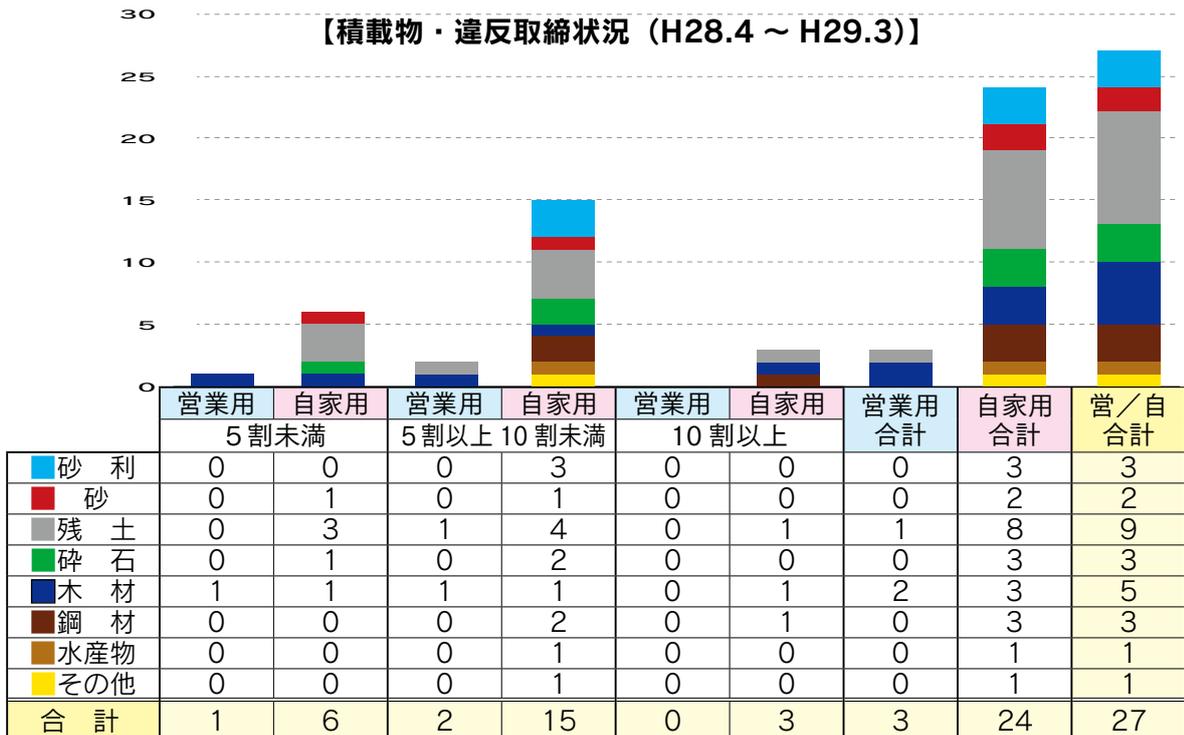
3件の違反がありました。(営業用2件、自家用1件)

通行指示書の交付は3件ありました。

※通行指示書交付とは、違反現場から目的地までの通行方法について指示をした場合。

過積載取締り状況(件数)

年 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
H27	10	6	3	1	2	1	1	2	2	0	1	0	29
H28	5	1	2	1	3	1	0	5	4	1	1	3	27



積載物としては、残土・砂利・碎石・鋼材の違反が多く、業種では建設業が15件となっています。

鹿児島県トラック協会に寄せられた主な苦情内容 (平成29年4月)

- 下りで120キロ程、上りでも100キロ近くスピードが出ている。リミッターを不正改造しているのではないか。

鹿児島県内における交通事故の発生状況

1 平成29年3月末現在の交通事故発生状況

県内の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
平成29年	1,611	17	1,907
平成28年	1,766	9	2,093
増減	-155	+8	-186

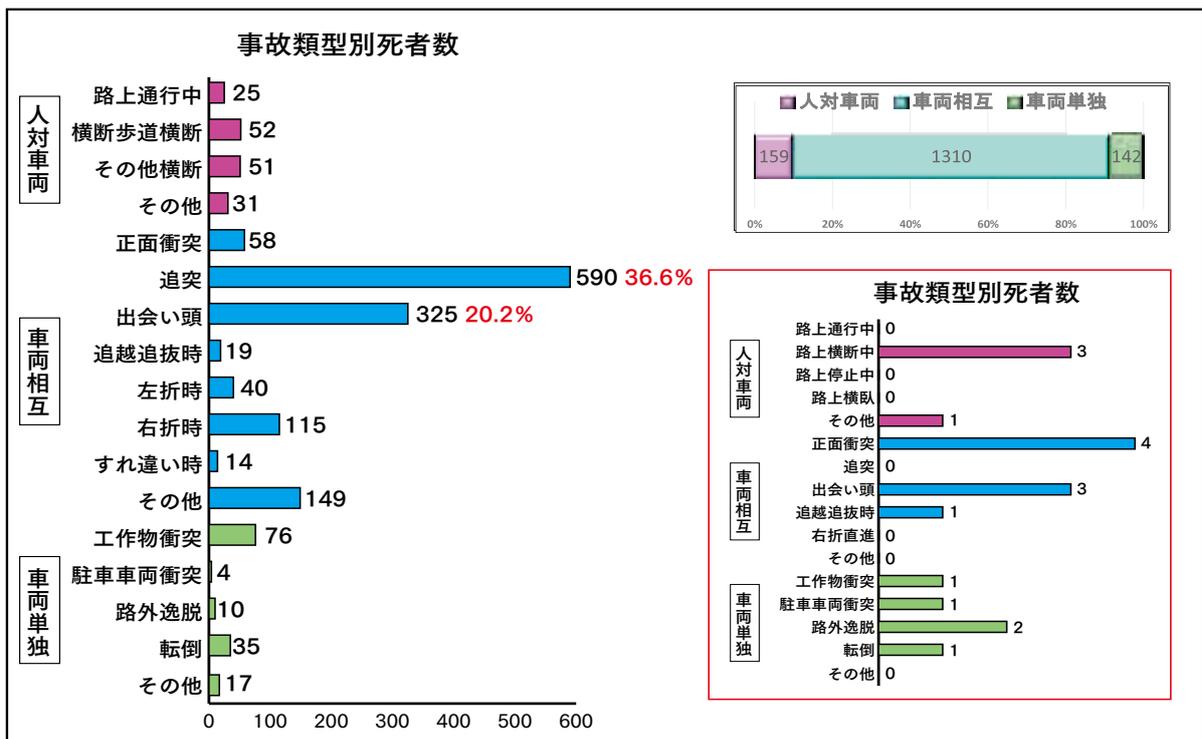
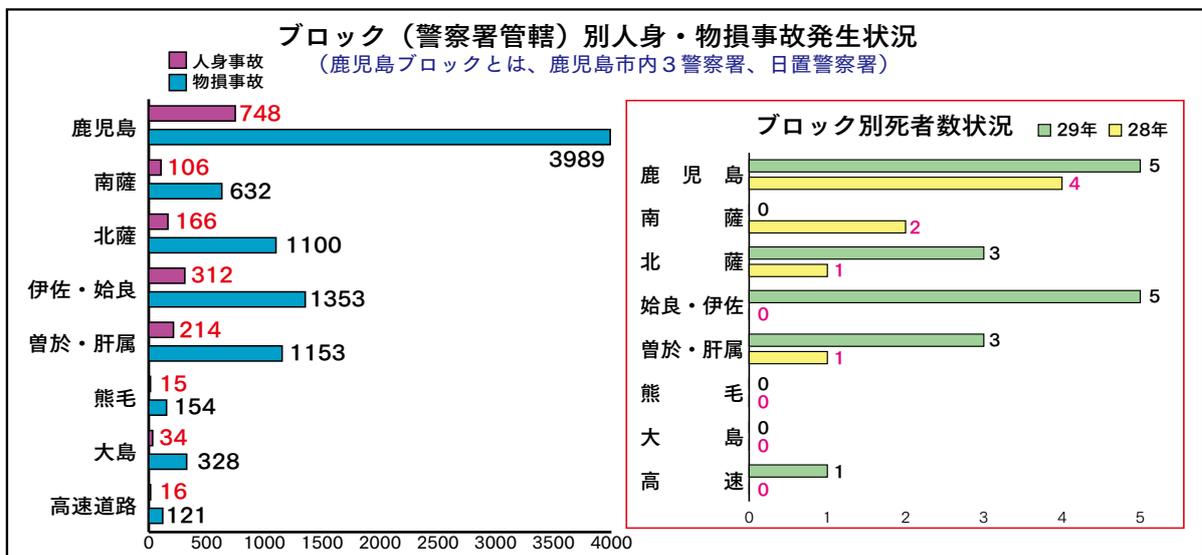
営業用貨物自動車の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
平成29年	24	1	23
平成28年	40	0	53
増減	-16	+1	-30



※ 死亡事故は前年に比べ大幅増加している! ※ 追突事故が依然として約50%!

2 地域別・事故形態別の交通事故発生状況



軽油価格調査報告

(平成29年2月分 資料:全日本トラック協会)

●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	95.43	84.05	91.04

●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
J X 日 鉱 日 石	93.63	84.18	96.38
出 光	95.55	84.32	91.48
昭 和 シ ェ ル	98.00	81.82	84.70
エクソンモービル		83.76	84.70
キ グ ナ ス			
コ ス モ	97.50		86.63
そ の 他	95.44	84.88	89.78

●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

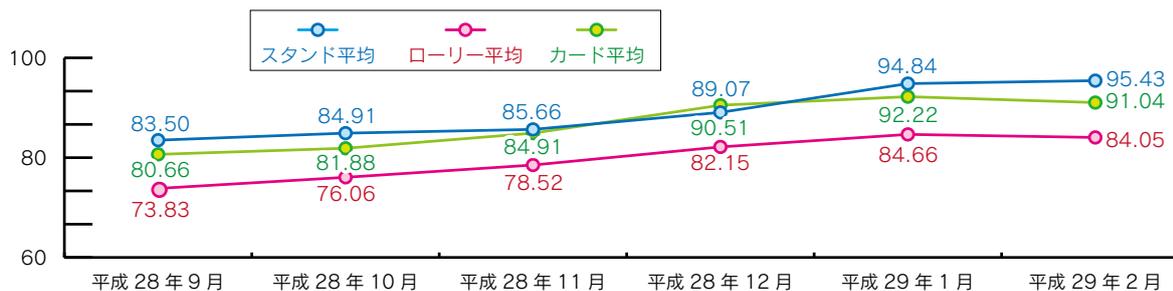
月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	95.43	84.00	91.04
30~50キロリットル未満		85.73	
50~100キロリットル未満		82.66	
100キロリットル以上		84.50	

●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	92.77	85.43	86.37
30~60日未満	96.86	83.91	91.63
60日以上	94.85	83.16	98.00

●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。

平成 29 年 4 月

協会の動き

- ◆ 4月4日(火)・春の全国交通安全運動並びに地域安全運動出発式(鹿屋市)
 - 第1回飼料・畜産輸送部会役員会
 - 第1回大隅南支部役員会
- ◆ 4月5日(水)・「春の全国交通安全運動」街頭パトロール出発式
- ◆ 4月6日(木)・全国交通安全運動出発式(日置市)
 - 高速安協「春の全国交通安全運動」キャンペーン
- ◆ 4月7日(金)・第1回薩摩北支部役員会
 - 第1回港湾部会役員会
- ◆ 4月10日(月)・第22回高齢者ふれあいトラック交通安全教室(始良市)
 - 貨物自動車運送事業安全性評価事業に係る事前説明会(西ブロック)
- ◆ 4月11日(火)・第1回霧島支部役員会
 - 第23回高齢者ふれあいトラック交通安全教室(鹿屋市)
 - 鹿児島県総合防災訓練に係る第2回打合せ会
- ◆ 4月12日(水)・第1回タンク部会役員会
 - 運輸労連との意見交換会
- ◆ 4月13日(木)・全ト協専務理事業務連絡会議
 - 第1回薩摩南支部役員会
 - 第1回セメント部会役員会
 - 第1回大隅北支部役員会
 - 第1回大隅北支部定例会
- ◆ 4月14日(金)・平成29年度第4回九州地区運輸青年部連絡協議会役員会及び九州各県会長会議
 - 第1回薩摩中央支部定例会
- ◆ 4月17日(月)・第13回ベストエコドライブ・コンテスト実施に係るコース設定等打合せ会議
- ◆ 4月18日(火)・トラック協会(全日本トラック協会及び都道府県トラック協会)の新規採用職員研修(～21日)
 - 安全性評価事業説明会(鹿児島)
 - 陸災防補助事業事務担当者事前調整会議
 - 第1回磯新駅検討調査に関する協議会
- ◆ 4月19日(水)・第1回引越輸送部会定例会
 - 労働災害防止団体等代表者会議
 - 第1回労働災害防止団体等連絡協議会
 - 第1回青運会役員会
- ◆ 4月20日(木)・第1回大隅南支部定例会
 - 鹿児島県霊柩自動車協会平成29年度定期総会
 - 平成29年度第1回ダンプ部会定例会(北薩地区)
- ◆ 4月21日(金)・第1回薩摩北支部定例会
- ◆ 4月22日(土)・第17回全国業の花サミット in 南相馬(～23日)
- ◆ 4月24日(月)・第1回鹿児島・種子屋久支部役員会
- ◆ 4月25日(火)・鹿児島県交通安全県民運動推進協議会常任委員会
 - 第1回環境部会役員会
- ◆ 4月26日(水)・適正化事業指導員全国研修「初任研修」(～27日)
 - 安全性評価事業説明会(大隅)
- ◆ 4月27日(木)・第1回正副会長会
 - 安全性評価事業説明会(北薩)
 - 第1回重量部会役員会
- ◆ 4月28日(金)・貨物自動車運送適正化事業実施機関情報処理システムに係るシステム研修
 - 鹿児島県経営者協会平成29年度定時総会
 - 第1回鹿児島南支部役員会

協会の行事予定

- ◆ 5月9日(火)・監事連絡調整会議
 - ◆ 平成 28 年度決算監査
- ◆ 5月10日(水)・鹿児島県交通被災者たすけあい協会監事監査
 - ◆ 第 1 回薩摩南支部定例会
- ◆ 5月11日(木)・第 2 回正副会長会及び第 1 回総務委員会合同会議
- ◆ 5月12日(金)・第 1 回セフティ会定例会
- ◆ 5月13日(土)・第 1 回青運会定例会
- ◆ 5月15日(月)・陸災防理事会及び通常総代会
- ◆ 5月16日(火)・第 1 回飼料・畜産輸送部会定例会
 - ◆ 第 1 回食料品部会役員会
- ◆ 5月17日(水)・鹿児島東西・南北幹線道路建設促進期成会総会
- ◆ 5月18日(木)・第 1 回タンク部会定例会
- ◆ 5月19日(金)・第 1 回理事会
 - ◆ 陸災防第 1 回理事会
 - ◆ 第 1 回木材部会定例会及び平成 29 年度通常総会
- ◆ 5月20日(土)・都城志布志道路整備・活用促進大会
 - ◆ 第 1 回米穀部会定例会
- ◆ 5月21日(日)・鹿児島県総合防災訓練(西之表市)
- ◆ 5月22日(月)・鹿児島県交通安全県民運動推進協議会総会
- ◆ 5月24日(水)・鹿児島県交通被災者たすけあい協会通常理事会
- ◆ 5月25日(木)・鹿児島県中小企業団体中央会第 62 回通常総会
- ◆ 5月26日(金)・第 11 回鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会総会

鹿児島県トラック協会年間行事予定表

行事予定だより（平成 29 年）

開催月	開催日	行事名	開催場所
平成 29 年 5 月			
6 月	7 日（水）	定時社員総会	サンロイヤルホテル
	23 日（金）	交通労働災害防止担当管理者研修会 （準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・ 監督指針の改正説明会含む）	整備振興会
7 月	9 日（日）	第 35 回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会	鹿児島県トラック研修センター
	23 日（日）	第 32 回フォークリフト運転競技鹿児島県大会	鹿児島県トラック研修センター
	未定	平成 29 年度交通安全セミナー	未定
8 月			
9 月	未定	中継輸送先進事例フォーラム（9～12 月）	未定
	未定	事故防止セミナー	鹿児島県トラック研修センター
10 月	3 日（火）	全国トラック運送事業者大会	宮城県仙台市
	未定	「トラックの日」フェスティバル 2017	マリンポートかごしま
11 月	11 日（土）	第 13 回ベストエコドライブ・コンテスト	運転技能向上センター
	未定	翌年度申請に向けた G マーク事前説明会	鹿児島、北薩、大隅
	未定	過労死等防止・健康起因事故防止セミナー	鹿児島県トラック研修センター
	未定	ロールボックスパレット安全作業研修会	鹿児島県トラック研修センター
12 月			
平成 30 年 1 月	未定	物流セミナー（1～2 月）	かごしま県民交流センター
2 月	未定	幹部・管理者研修	鹿児島県トラック研修センター
3 月			



第32回フォークリフト運転競技鹿児島県大会のご案内

目 的

フォークリフト運転競技を通じ、遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することとする。

主 催

陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部

後 援

鹿児島労働局（予定）

協 賛

公益社団法人 鹿児島県トラック協会

日時及び場所

- (1) 日時 平成 29 年 7 月 23 日（日） 9 時から
- (2) 場所 鹿児島県トラック研修センター

競技部門

「一般の部」の 1 部門とする。

参加資格

参加推薦日において、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 陸運災防鹿児島県支部の会員事業者に勤務する従業員で、勤務成績が優秀であり、かつ、フォークリフト運転技能講習修了後 1 年以上経過していること。
- (2) フォークリフト又は自動車の運転により、過去 1 年間事故を起こしたことがないこと。また、過去 3 年間（フォークリフト運転技能講習修了又は自動車運転免許取得後の期間が 3 年に満たない者については、当該 3 年に満たない期間）人身事故を起こしたことがないこと。
- (3) 過去の全国大会の入賞者（第 1 位から第 5 位までの者）でないこと。

競技種目 [学科のみ]

関係法令、走行及び荷役に関する装置の構造、運転に必要な力学

参加申込方法

以下の 3 点を揃えてお申込みください。

- ① 申込書（次ページの申込書をご利用ください）
- ② フォークリフト運転技能講習修了証の写し（講習名・修了証番号・交付年月日が確認出来るもの）
- ③ 自動車運転免許証の写し・運転記録証明書交付手続き委任状（P34 のものをご利用ください）

申込締切日

平成 29 年 7 月 7 日（金）【必着】

【お申込み・お問合せ】

陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部

〒891-0131鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-284-6217

出場申込書

【第32回】

フォークリフト運転競技鹿児島県大会

ふりがな				
出場者氏名				
生年月日	年	月	日生	
現住所				
電話番号				
免許種類	運 転 免 許 証 番 号			
修了証番号 交付年月日 交付支部	修了証番号	交付年月日	交付支部	
	第_____			
所属 事業所名				
出場者の 職種及び 入社年月日	職種	昭和 _____年____月____日入社し、 平成 現在に至る。		
無事故証明	出場者_____は過去3年間無事故で あることを証明する。			
上記の者を陸運労災防止協会鹿児島県支部フォークリフト 運転競技大会の出場者として推薦いたします。				
平成_____年____月____日 事業所名 代表者				
(印)				



平成29年度通常総会のご案内

平成 29 年度通常総会を下記のとおり開催いたします。

会員事業者の皆様のご出席をお願いいたします。

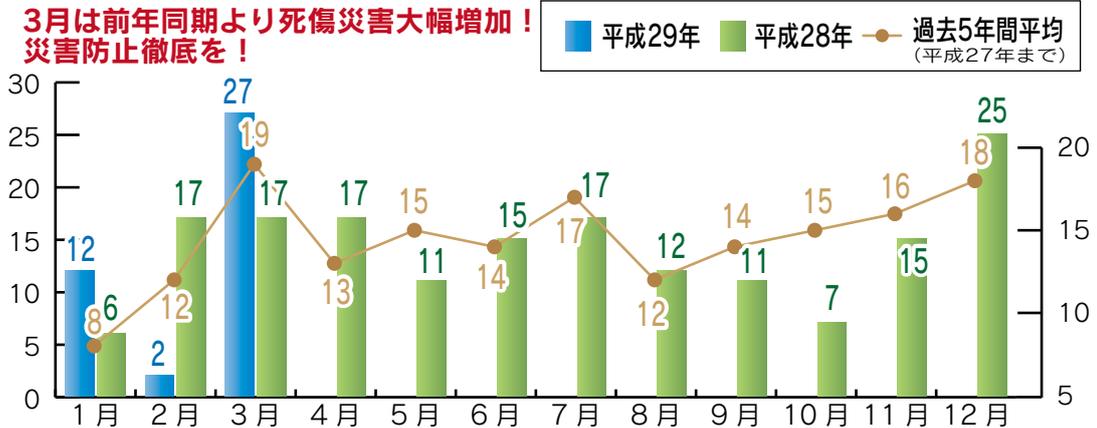
- 1. 日 時** 平成 29 年 6 月 7 日 (水)
14 時 30 分 開会
- 2. 場 所** 鹿児島サンロイヤルホテル 太陽の間
鹿児島市与次郎 1-8-10
TEL : 099-253-2020

※正式な案内文書は後日送付いたしますので、多数のご出席をお願いします。

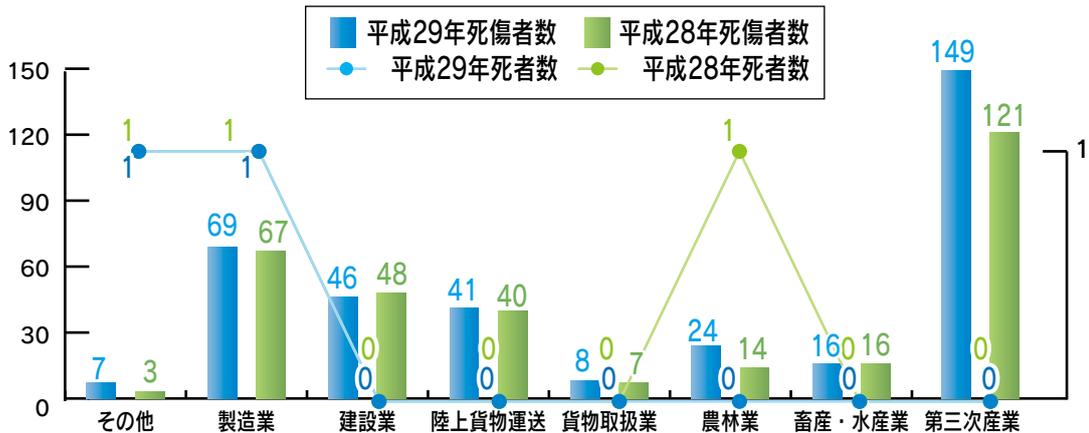
鹿児島県内における労働災害の発生状況

陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況（平成 29 年 3 月分）

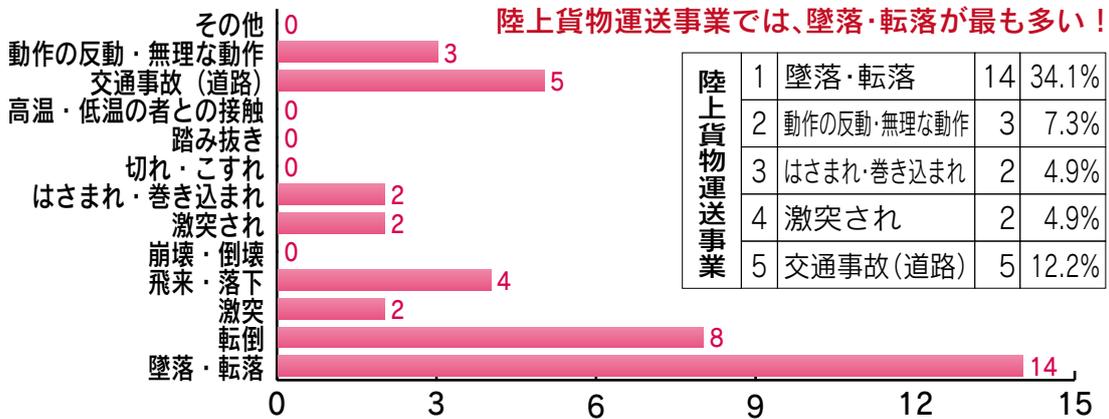
3月は前年同期より死傷災害大幅増加！
災害防止徹底を！



県内業種別死傷災害発生状況（平成 29 年累計）



県内の死傷災害形態別発生状況（平成 29 年累計）



Community Plaza

コミュニティ広場
[みんなのお知らせ掲示板]



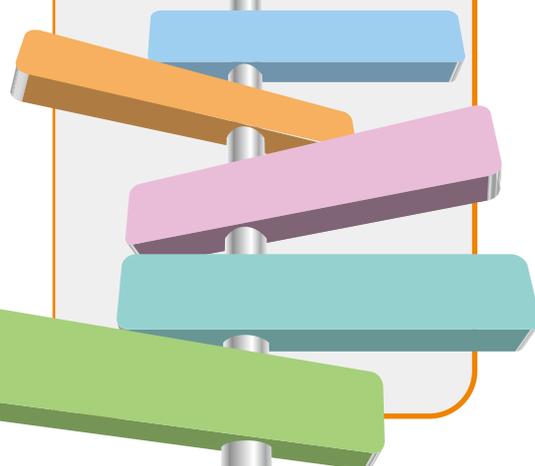
家族のネタや
自慢したいペットなど
写真付きでどしどし
お送りください。

送り先

E-mail アドレス kentora@kta.jp まで
住所・営業所名・氏名(ペンネーム可)



COMMUNITY
PLAZA編集部



労災疾病等医学研究 普及サイト

全国の労災病院グループが
労災疾病の研究開発を推進し培ってきた
様々な**研究成果の集約**を
目的としたウェブサイトです。



労災疾病等医学研究普及サイト

検索



研究テーマの内容、各種報告書をご覧頂けます

腰痛・運動器外傷機能再建・生活習慣病・睡眠時無呼吸症候群・就労支援と性差・作業関連疾患・外傷性高次脳機能障害・じん肺・アスベスト

※平成26年度の研究テーマ一覧



研修会・講義等の開催を告知しています

「石綿関連疾患診断技術研修」「女性医療フォーラム」
「じん肺診断技術研修」

(平成28年実績)



調査資料・刊行物等を公開しています

「病職歴調査」「職業性皮膚疾患 NAVI」
「産業中毒化学物質検索」ほか



独立行政法人労働者健康安全機構

Copyright © 2017 Japan Organization of Occupational Health and Safety All rights reserved.

●ご回覧をお願いします。



トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために
がんばっている、
それがトラックです。

～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運ぶことと届けることは、似ているようで少しちがう。あなたという人に届けるために困難を乗り越えてがんばっている。それがトラックです。

発行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会
鹿児島市谷山港二丁目4-15
〒891-0131

☎099-261-1167

URL / <http://www.kta.jp>

E-mail / kentora@kta.jp

印刷 / 洵上印刷株式会社
